臺灣日日新報 夕刊
九月十三日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木
臺北市榮町四丁目參拾貳番地 發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町(電話七八五)基隆支局
臺中市寶町(電話二〇七)臺中支局
臺南市錦町(電話長武〇)臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通二丁目(ユタカビルディング內)大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目內 東京支局

銘酒 楓白鹿

遂に大同占領
敵は脆くも降伏

【大同にて十三日同盟特派員發至急報】聚樂堡より大同に向つて疾風の如く敵を蹴追中であつた我が〇〇軍の先陣騎兵隊は十三日午前九時五十分遂に山西軍の最要地大同東門に進入した、續いて〇〇隊も東門に達し一齊射撃をする裡大同城門の敵はもろくも白旗を掲げて降伏、茲に我軍は大同を完全に占領した

廣東の無電臺を破壞
我が艦南支で活躍

【馬公十三日發】馬公要港部發表―驅逐艦〇〇及び〇〇は十二日午後六時半平海、欽街の廣東海軍特設無線臺を砲撃之を破壞せり、命中彈十發に及び同無電臺は使用不可能となれるものと認む我に損害なし

〇〇艦の飛行機が爆擊

【馬公十三日發】馬公要港部發表―〇〇艦は十一日午後その飛行機〇機を以て紅海灣媽宮兵舍を、また翌十二日午前その飛行機〇機を以て惠陽無電臺を各爆擊し何れも之が使用を不可能に至らしめたり、尚その副砲を以てバイヤス灣、沱濘灣、砲臺監視所等を砲擊破壞せりわれに損害なし

遠東競馬場占領
陸戰隊が行動開始

【上海十三日發同盟】第〇艦隊報道班十三日午前十時發表―浦東陸戰隊安田部隊は十三日拂曉より攻擊前進を開始し午前八時浦東競馬場を確實に占領した

【上海十三日發同盟】陸戰隊安田部隊は今拂曉雨を衝いて行動を開始し頑強なる敵の反擊を退けて遂に遠東競馬場を占領、目下確保を嚴へした

敵機又も二回虹口飛來

【上海十三日發同盟】拂曉の行事の一つとなつた敵機の虹口上空夜襲は十二日午後七時二十分と十一時三十分の二回に亘つて行はれたが何れも防空砲火のため擊退された

門頭溝を爆擊

【〇〇十三日發同盟特派員】十二日午後三時半より約一時間に亘り〇〇部隊の〇〇機は雨空を衝いて門頭溝西方山岳地帶に頑強に立籠り平漢線方面の平地に進出す機會を窺ふと共に我軍に對し執拗な抵抗を續けてゐた支那軍陣地に對し數回に亘り猛烈な爆擊を加へた、敵も死物狂ひになつて應戰し來つたが我空軍の爆擊の正確に依り敵陣は片つ端から吹飛ばされ壞滅的打擊を蒙り四散した

陽原を占領
支那軍を急追して

【張家口十三日發同盟】蔚縣城を占領した我軍は更に支那軍を急追して十二日午後二時陽原を占領、省境を越えて山西省廣靈の線に迫つた

猛烈な空爆
大場鎭、江灣鎭に

【上海十三日發同盟至急報】海軍〇〇航空部隊は今朝來江灣鎭方面に對し、更に支那軍の重要據點たる大場鎭、江灣鎭に對し猛烈なる空爆を敢行中

三千名逃亡
北上廣東軍の醜狀

【香港十三日發同盟至急報】西貢巴巾乗艦の第百六十六軍は本月六日迄に全部北上したが將兵に全く戰意なく出動を嫌ふ為强制的に乗車せしめたが出動の前後に將校以下約三千名は遂に逃亡して行方を晦ましてゐる

共產軍山西入り
原平より北上して

【北平十三日發同盟】南京政府は陝西方面決定と共に中國共產軍を[illegible]

全般的に壯丁徵發
支那が强制的に

【香港十三日發】海南島及南支一帶の海岸防備は八、九日頃以來極度に緊張してゐる又壯丁の一戶一人宛りの强制的徵發は局部的には從來行はれてゐたが十一日より全般的に實施される事になつた

軍事委員會の機構改革
お茶を濁す支那

【香港十三日發】支那側は既に軍事委員會を廢止し大本營に於て軍事業務を執る旨各方面に通令を發したが、之が為却つて軍務の遂行を來し殊に各方面の危險切迫した為軍事委員會の機構改革に止めたとの事である

英、佛兩國軍
武力で防止
支那兵の侵入を

【東京十三日發同盟】十二日上海方面への新報によれば上海駐在の英佛軍當局者は協議の上今後支那軍が佛租界、英米租界內に侵入せんとする時は協力して武力をもつてこれを防止することに方針を決定した、なほ一方南京政府は上海の支那軍に對し「佛租界並に英米租界內には武裝を解いて入るべし」

病院船朝日丸を
支那空軍が爆擊
損害無し 許し難き惡虐

【上海十三日發同盟】午前十一時第〇艦隊報道班發表、十二日午後八時半吳淞沖に於て我病院船朝日丸は再び支那空軍の爆擊を蒙つたが幸にして人命に損害なかつたが、赤十字の旗を掲げる病院船に對する支那空軍の再三の非人道的行為は許すべからざるものがある

振はぬ救國公債
國府は勸誘に狂奔

(香港十三日發) 支那各地に於ける救國公債は既報の如く「さくら」により若干應募者を釣出し當局はこれを誇大に放送してゐるが、その後應募者激減せる事に狼狽し强制的に勸誘を始めた、これに對し主として知識階級の間に反對論を生じ政府が敗戰につづく敗戰を以てしながら毎日支那軍の大捷を放送する事は我々を欺くものにしてその不誠實なる態度より見て救國公債の如きも政府の眞意の在る所を知るに苦しむとて强制勸誘を拒絶するものが多い

【上海十二日發同盟】救國公債五億元募集につき國民政府は全國民を總動員して募集に狂奔してゐるが救國公債發表以來十一日までの十一日間に於ける應募額は八千二百萬元に達してゐるといはれる、この內一般民衆の應募は極めて少く[illegible]

衆議院より臺灣軍を慰問
議員團二十二日來臺

臺灣駐屯皇軍慰問衆議院議員團の西岡團長以下七名の衆議院議員の一行はダグラス機で來る二十二日來臺し南方生命線に活躍する皇軍の慰問をなす事になつたが一行の氏名と日程は左記の通りである

團長 西岡竹次郎(代議士)
理事 平野光雄(同)
同 大野伴睦(同)
川崎己之太郎(同)
信太儀右衛門(同)
西川貞一(同)
理事官 佐野友保
屬 齋藤健三

一行の日程

廿一日 午後五時臺北着
廿二日 臺北宿泊
廿三日 臺北發、臺中泊
廿四日 臺中發、高雄、屏東を經て高雄泊
廿五日 高雄發馬公に向ふ
廿六日 馬公滯在
廿七日 馬公發
廿八日 臺北發歸國

臺北州廳全職員に
內閣訓令を傳達

台北州では十三日午前十時から州廳職員全部を會議室に集め三輪內務部長知事代理として國民に對する內閣告諭に關し訓示をなし引續き官吏に對する內閣訓令の傳達式を行つた、向州下各官衙長に對し[illegible]

匪賊の動き活潑
治安紊亂區域は逐次擴大
支那民衆の困窮甚し

【香港十三日發】長汀縣の匪襲については既報の如く匪賊は壯丁大隊に改編中であるが、連城、姑田鄕の匪賊の動きも漸く活潑となり治安の紊亂地域は逐次擴大されてゐる、又匪賊は抗敵後援會の名義を以て物資の徵發を行ふ為め人民の困窮甚しきものあり

鎌田大尉遂に死亡

【上海十二日發同盟】十日敵の銃彈に重傷を負ひ野戰病院に收容中の鎌田部隊鎌田昇一大尉は十一日遂に死亡したとの事である

方振武歸國

【香港十二日發同盟】三年餘り海外に在つた方振武は十一日イタリー汽船で香港に歸來した、近日中廣東經由南京に赴く筈

月浦鎭占領の殊勳
左腕をもがれ尚も指揮前進
剛毅な土屋部隊長

【〇〇部隊にて十一日同盟特派員發】〇〇部隊の月浦鎭攻略第一日たる十日午前十一時土屋〇隊長は前面堅固な敵陣地に立籠る敵の有力部隊攻擊を命ぜられ十日午後一時頃楊家宅附近に進出、敵機關銃の猛射を浴せて鉄條網を切り開き勇壯な突擊喇叭と共に突擊前進に移らんとする刹那敵彈一發同隊長の左腕に命中左手を肩先きよりもぎ取られたが剛毅の隊長は屈せず敵前一百米まで前進肉彈相搏つ白兵戰に入らんとした際又もや一彈は隊長の左肩を射貫いた為め不屈の勇士も遂に再び起つ能はず名譽の重傷を負つたが〇隊は隊長の重傷も知らず猛進又猛進して[illegible]

繃帶のまま第一線に飛出す
剛勇の伊藤少佐

【上海十三日發同盟】藤森部隊副官伊藤治作少佐は負傷後送を肯ぜず〇〇野戰病院にて治療を受けて居たが十二日繃帶の痛々しい姿で毅然第一線に飛出して行つた

海賊潜水艦
二隻とも擊沈

【ロンドン十一日發本社特電】スター紙の報道する所によれば最近地中海に於て二隻の海賊潜水艦が擊沈されたと言はれる內一隻は去る八月三十一日英國驅逐艦を襲擊した潜水艦で右に關する電報は英國大使館よりニヨン會議の海軍専門委員會に送達されたが國際關係に重大影響を與へる虞れがある為め祕密に付されてゐると言はれる

ハル長官聲明を
聯盟へ提出
併し深入りはしまい

【ワシントン十一日發同盟】ハル國務長官は去る七月十六日米國の一般的外交政策を闡明せる聲明を發表して他國の內政不干渉主義に對し世界五十餘ケ國からの贊成回答を得たが、ハル長官はベルン駐劄ハリソン米公使に對し右聲明に五十餘ケ國の回答を添付しアヴノール聯盟事務總長の許へ提出方を命じ去る十一日國務省から發表された、支那が聯盟へ提訴せんとしてゐる折柄ハル聲明の聯盟提出は極めて重要視されてゐるが右に關しワシントン消息通は左の如き觀測をしてゐる

ハル聲明を聯盟へ提出したのは米國の平和政策に對し世界の輿論を喚起せんとする新たなる努力の現はれで平和の擁護を目的とする如何なる組織的努力に對しても米國は常に深甚なる同情を有する旨を聯盟に對し表明したものである、尚米國は聯盟との關係には一定の線を畫し餘り深入りしない意向と見られる

その日その日

○即ち上海事變に、日本がアレだけの犧牲を拂ひながら、今度ソレが何程の效果を齎したか——

○結局、支那側に、堅固な防禦陣地を作らせた位が關ノ山、何たる外交、何たる國策

○支那は、二ケ年は頑張るさうだ白髮三千丈の振合ひから云ふと正味ド／位の期間だらう

○先づ差は、軍器に、軍費に、糧食に、戰鬪員に缺けて行くもの許りせいぜい旨さを味はふが宜しい

○大陸を南北に貫いて、北に南に皇軍の威武振ふ、まことに曠古の壯觀!

○[illegible]

無絃琴

支那新聞の出たらめは、眞偽の境を通り越して寧ろ滑稽であるが、それにしても、よくああ噓が平氣でシアシアと並べられたものである。支那紙に據ると、上海で租界內へ爆彈を落下したのも日本飛行機ださうである▲これに據ると南京路の繁華地帶にある先施公司などに投下された爆彈も日本のもの、米國の海軍楼橋に落ちたのも日本のもの、但、米國新聞記者が鬪ついた爆彈の方は、飛行機が高く飛んでゐたので何れから投げられたのか不明であると逃げてゐる、公然抗議が來る樣な方面の分だけは言葉を曖昧にしてゐるところ、ウソも噓技に近い、何しろウマいもんだ▲香港辺りで發行されてゐる支那新聞を見ても、でつかい赤色活字で、"我軍大勝利"を盛んに書き立ててゐる、ソレにも拘らず實際に於ては上海に於ても何處に於ても、支那軍の敗退と潰走とに終始してゐるから不思議である▲その證據には戰線がグングン/\支那領へ[illegible]

人事

▲內田五郎氏(滿洲總領事)十五日富士丸にて上京
▲杉田利次氏(滿洲國駐箚員)十三日來北(鐵道ホテル)
▲藤野清太氏 十二日來臺本北(鐵道ホテル)へ歸る
▲島野謙治氏(經濟部會計課長)十二日來北(鐵道ホテル)

浮標のごとき女 (86)

尾崎士郎作 梁川剛一畫

一事件(九)

「おやあ」
と梛澤老人が言つた。
「どうでせう。當分のあひだ、一戶さんのお宅に早苗さんを預かつていただくことにしては?」
「そいつは——」
來たな、といふ感じで一戶が考へこんだ。
「やつぱり問題が問題ですからな万一といふことがあると」
「と仰言るのは?」
「何しろ商賣が商賣だけに」
彼はやつと言葉の掛け口を見つけて一氣にまくし立てた。
「いろんな商年があつまつて來ますからね。外から見るとそれが隨分目障りな生活のやうに思はれることがあるんです。むろん監督は嚴重にしますが、僕の力ではどうにもならん場合も出て來ますよ——つまり責任ですね。果して僕にその責任が果せるかどうか」
早苗の方をちらつと見て、女が笑ひかけると慌てて言ひきつた顏を天井に向けた。(心の中では預かつてもいいといふ氣がしないでもなかつたが、ほんたうは彼の家には早苗の眠るべき空間の用意もなかつたし、その上、彼の女房と來たら大へんなヒステリーなのだ)
しかし、そんな心底まで見拔く人間のゐる筈はなかつた。彼の責任感にみちみちた意見はほかの誰よりも先づ白石の信頼を博することに成功したのである。
こんどは梛澤老人の番になつた。彼は始めから困つたといふ顏をしてゐたが、急に緊張した表情を見せながら、
「本來ならば」
と言つた。
「むろん私が預かるのが至當ですが、しかし、私の家で生憎女房が病氣をしてゐるんで」
言外の聲に靑みを泥して讀み込んでしまつたのである。
そのとき、
「ちアー」
と瑞然と肩を竦めてみせたのは平守である。
「僕が引受けませう」
と、彼はハッキリした聲で言つた。
「今夜は時間がおそいから酒場の「ベロニヤ」で泊ることにして、それから何とか考へませう」
腕時計を見ながら平守は急いで立ちあがつた。
「もう二三日經つたら僕の方から沙汰をしますからね、そのとき、もう一度あつまつていただいてバタバタと解決しませう。こんなことで時間を潰してゐるのは實に無駄ですからね」
一戶は平守のキビキビした調子がすつかり氣に入つたのですぐに賛成の意を表した。それがために白石はすつかり狼狽してしまつたのである。彼はときどき大聲にわめき散らさうとしてやつと堪へてゐる樣子だつたが、最後にかすれたやうな聲で、
「——早苗、おれたちの關係はまだ終つてゐるんぢやないぞ、だから、おれは貴樣がどんなところにゐても片森に會つたり手紙を出したりすることは絶對に許さんぞ」
早苗は、しかし、默々として、烈しい憎惡と侮蔑を湛へた眼で、ぢつと白石を、いや、白石だけではない、この紛爭を見くをきめるために、否々——ひつかきまはすためにあつまつて來た不忠實な人たちを見つめてゐた。その隨信にみちた眼の中では空土の相場はもう見るかげもなく暴落しきつてゐた。そして、彼女は酒場の「ベロニヤ」へゆくために、いや「ベロニヤ」でなくても何處でもいい、この永く住みなれたアパートでない、ほかの場所へゆくために手廻りの道具を揃へはじめた。その夜不幸な空土を殘して「ミツキーマウス」早苗はあたらしい人生に向つて出發したのである。自動車のうしろのクッションには一戶をまん中にして、梛澤老人と早苗がよりかかり、平守だけが助手台に腰かけてゐた。

支那事變號 キング十月號大賣行
時局愈、深刻!
曰くソ支不侵略條約締結、曰く英國の權益擁護等英米佛ソ等世界列強の眼は完全に支那に集結された!絶對日本の非常時だ!!
この秋!銃後の同胞にキングが贈る巨彈篇
多大の犠牲と努力の凝結!!キングならでは絶對不可能の大壯擧!! 誰方も即刻御一讀下さい!!
見よ!粒選りの大內容
(1)日支事變大畫報
(2)赤誠報國軍歌集
(3)北支戰線壯烈實記
(4)上海戰線壯烈實記
(5)天津大激戰現地祕話
(6)北支戰線の冒險撮影行
(7)第一線命がけの從軍記
(8)在留邦人小學生及び女學生の手記
(9)北平籠城者の手記
最近支那詳細大地圖
皇軍活躍の情況一目瞭然 詳細無比!時節柄必備の大寶典!! 美麗印刷豪華附錄
尚、キング十月號には名小說陣珠玉の大讀物陣 讀者大激增!
十月號 定價六十錢 東京小石川 大日本雄辯會講談社

揚州の空爆を觀戰した恩師

待てど歸らず

吉田大尉の最期を令兄に報じた手紙

【東京十二日發本社特電】去月二十一日我が海軍航空隊が揚州の空襲を行つた時同所の飛行場を徹底的に爆破し多大の損害を與へた後敵機多數と猛烈な空中戰を演じ敵中に壯絕な戰死を遂げた吉田和雄大尉の最期の模樣は當時觀戰のため同行した同大尉の恩師海軍航空本部〇〇大佐が去る六日同大尉の令兄たる旅順砲兵隊吉田砲兵少佐に宛てた愛弟子の死を痛む切々の情をこめた感激の手紙によつて判明、十一日海軍軍事普及部では令兄少佐の許しを得てその手紙を發表したがその大要左の如し

前略、八月二十日附御手紙落掌仕候、御愛弟を悼まるる御心情を拜察し感慨無量、唯涙にむせび申候、人格高潔見識高邁し而も人をして愛著を感ぜしむる御人柄故に前途有為の青年將校にして又海軍航空界の至寶として同君を知る者の齊しく愛惜措く能はざりし吉田大尉を喪ひしこと痛恨の極みに有之候（中略）二十日夜〇〇時頃揚州飛行場に戰闘機約二十集結せる報あり、明二十一日黎明を期し之を攻擊すべしとの命令に接し好機逸すべからずと飛行機に搭乘觀戰方を司令に希望し同意を得たり、所定飛行機隊は午前〇〇頃

滿月 の光を浴びた飛行場に集合、吉田大尉は攻擊實施計畫の細目に關し部下に説明したる後凜然たる聲にて「第〇〇隊首し」と指揮官に報告せしを聞きたり、これ小生の耳にせる御令弟の最後の声なりしなり、月光の下戰友の打ち振る帽子を後に見て〇時〇分頃次々離陸、高度を三千米にあげ滿月を浴び雲海を下に見つつ〇機〇行す、五時十分頃南京上空に達し機位を確かめたる上南下、揚州を捜索するも黎明前にて月明にては地物弁別し難く揚州より鎭江上空に至り斷然分離す、敵戰闘機二機が爆音を聞き來襲し之を市街上空に入る、時に五時卅分、當時後方に吉田〇隊を認む、之小生の吉田機を見たる最後なり、一隊は敵機一を

撃墜 せるも他の一機は退却せり、同隊は飛行場の發見困難なるをもつて之に對する攻擊を斷念し目標を浦口に變更、五時四十分頃爆擊を實施し歸途に就く、既に日の出に近く地物を弁明し得るに至り揚州飛行場を發見す、飛行場には約十機の敵機一列にあり、その中央に約二十の大爆彈命中し三機は盛んに延燒し他は大破せるを認む、これ吉田〇隊の戰果なること明かにして吉田〇隊は任務を完全に遂したるを知り小生機上にて快哉を叫ぶ、飛行約十浬にして地上にて延燒中の一機を認め之ぞ吉田〇隊が爆擊せし敵機と推定しつつ歸路を急ぐ（中略）再度支那海を横斷し帽子を打振る戰友に迎へられ〇時頃隊に歸着す、一隊より先に歸還せし者の吉田機歸らず又無線連絡なしと聞き些か不安を感ず、そのうち順次多數飛行機歸るも彼一人歸らず司令始め戰友

大空 に機影を求め耳を澄ますつるも空し、吉田〇機は正午に至るも遂に歸還せず、前日の狀況を推定するに吉田〇機は五時三十分以後揚州飛行場を爆擊し最大の效果を收めたるも敵多數戰闘機の包圍する所となり孤軍奮闘、遂に敵中に墜落の運命を辿りたるものの如し、吉田大尉が活動せられたる期間は一週間に過ぎざりしと雖も前後六回に亘り南京の飛行場、軍官學校並に國府、參謀本部其他敵要地の爆擊に參加しその功績甚大なるもの有之候、特に此の際申上げたきは我が渡洋空襲部隊が今日の活動をなし得るに至りたる素地の建設に吉田大尉が過去一年有餘の間に極めて大なる貢献を致されたることに有之候、昨年七月以來〇〇航空隊飛行分隊長として屢々晝夜に亘る數千粁の洋上大飛行を率先

敢行 せられ多數部下搭乘員を養育訓練しをられたるものにして去る十六日句容飛行場攻擊に戰死した新田少佐と共に〇〇機隊の東西の雙璧と航空界に於て認められをりたるものに有之候、吉田大尉の溫厚篤實謹嚴、不言實行の美德及び肉彈的攻擊精神は其の部下の齊しく感服せる所にして海軍航空の傳統として永久に光輝を發すべきを確信致し候、二十一日の揚州攻擊は遂に吉田大尉を犧牲に至り候も此の間海軍航空隊が陸戰隊及び陸軍の戰闘に直接間接に大なる協力をなしつつあるは周知の通りにて航空兵力に對する戰果は內輪に見ても次の如くに御座候

擊墜飛行機約七十五、飛行場（格納庫外）にある飛行機を爆破せしめし數約八十、飛行場格納庫の爆破約三十（內容飛行機數不明なるも相當多數と推定）之だけの仕事をするには我が方に於ける若干の亡失は相手が支那なりとはいへ已むを得ざるものとせられ候（後略）

眼と口に敵彈命中

屈せず輸送船運轉

豪勇！吉村一等兵

【天津十二日發本社特電】馬廠攻擊の激戰は未だ曾て無かつた、戰時一騎當千の勇士の中に松井〇〇隊の吉村一等兵の豪勇には我が勇士達も舌をまいて居る、十日午後三時敵前渡河の第一回決死隊輸送船の運轉手を命ぜられたのは吉村一等兵だつた、この大任に肉躍る思ひをして決死隊の無事輸送を神に念じ乍ら船を敵前に運轉した、船の進行と共に敵彈は益々激しく飛來する、何糞と齒を食ひしばつて敵陣を睨み乍ら前進又前進、船は漸く目差す岸に着いた、決死の勇士等はドツと許りに上陸する、是を見た吉村一等兵はニツと微笑み我が任務終つたと思つた瞬間敵陣よりの迫擊砲彈は味方部隊の真中に炸裂しその破片は吉村一等兵に命中血に染つてどうとハンドルの側に崩れ落ちた、次の瞬間更に吉村一等兵の腦裏に浮かんだのは第二次決死隊が自分の歸りを待つて居る事だつた、左の眼は潰れ齒は上下ともかけ落ち血濡れとなつたが、この任務を全うせねばならぬと血で見えなくなつた眼を手でこすりこすり痛む身を物ともせず漸く味方の岸迄引返して第二次輸送と叫んだがその重傷では如何せん遂に衛生隊に救助された、擔架の上にあつてもものも云へなかつた吉村一等兵は尚も決死隊輸送が氣に掛り胸のポケツトから筆書を取出し口からふき出る血汐で大きく發急だと書き記しその儘絕息して終つたのである、尚負傷經過は良く目下野戰病院にて治療を受けて居る

支那の出鱈目放送

民衆も呆れ返る

軍當局の戰意を疑ふ

【香港十三日發】南京無電局及支那新聞は相變らず毎日戰捷を報じ又は日本軍を反擊してゐる樣に放送してゐるが當地の知識階級は最早支那側の報道を信じてゐない、之を綜合すれば山西方面に於ては龐大なる地域を日本軍に奪はれ中央軍の主力を集中せる平漢、津浦兩線の沿線に於ても少數なる日本軍に壓倒せられて既に馬廠をも失ひ又上海方面も絕對優勢なる兵力を集め乍ら消極戰にのみ終始し少しも攻勢に出る事なき点より見て軍事當局に果して戰意ありや否や疑しいと云ふに在る、殊に事變前飛行機の優勢を誇りとした軍事當局が何故に其大空軍を用ひて日本空軍と決戰せざるやに付ては一般に頗る懸念の目を以て見られてゐる

密かに臺灣の放送を聽取

目が覺めた支那民衆

【香港十三日發】南支主要都市の南京ラヂオ聽取者中には支那側の戰捷に關する放送が餘りに多く戰況が如何にも有利らしく報ぜらるるも數日後には夫が全く反對の事實なる事判明する為、密かに台灣の放送を聽取する者が増加して居る

台灣の放送は從來放送され且つ當初日本軍の捷利のみを放送した為全く信用されなかつたが時日の經過に伴ひ全く事實なる事判明したこの現象は當然な事と見られてゐる

"賞金戰術"を開始

支那兵の本領發揮

【上海十三日發同盟】〇〇〇の本部に收容されてゐる敵捕虜の申立てから支那軍では日本將兵の逮捕者、日本軍需品奪取者等には莫大な賞金を與へる旨を軍長より通達し以て士氣鼓舞に狂奔してゐること判明、愈々支那兵の本領を發揮し始め賞金目當ての殺人的勇兵を喚然たらしめてゐる

基隆神社參拜

同風國講生徒

【基隆電話】基隆同風國語講習所生徒八十二名は十三日午前九時頃一同打揃つて林講師引率の下に基隆神社に參拜、皇軍の武運長久を祈願し同時に各自家庭より任意に金一千一円四十四錢を醵出、基隆市役所を通じ兵事係に國防獻金方手續を依賴した

百餘圓を獻金

數世界的… 【[illegible]】臺北第一師範附屬公學校…生徒百四十名は去る五日から國防獻金の為め…を行つた所、百十四円七十二錢を得たので臺北市役所に獻金した

江守課長一行

敗殘兵に襲はる

河北省小湯山西方で

【承德十二日發同盟】冀東地區の道路視察の爲へ冀國の途に在つた滿洲國交通部道路司地方事務課長江守保平氏一行四名は十日午後五時三十分頃河北省小湯山西方十二キロの地点に於いて突如約八十名の敗殘兵に襲撃され一行中佐々木歐州滿洲國外交部同人通譯手一名は壯烈な戰死を遂げた

新竹法院廳舍

近く擴張工事

【新竹電話】台北地方法院新竹支部の擴張は近く官制の發布と共に實現される筈であるが擴張工事も愈々近日中に着手される事に決定した、弁護士控室、代書人室を取壞しその跡に二十坪の事務室と法廷及び合議室を設け檢察局と法院との間の庭に檢察官室一室を建築の筈で右は何れも假建築とし將來本建築を為す迄は假建なるものとされて居り假建築とは云へ堂々たるものであると

籍民慘殺說は

一流の宣傳か

【香港十三日發】厦門に居殘れる支那側の態度は極めて嚴烈苛酷にして有力者數名は既に漢奸に準ずるものとして銃殺の刑に處せられその他は悉く逮捕せられ警察局に拘禁しありと傳へらるるも右は台灣人を不安に陷入るる為の宣傳なりとも噂されてゐる

虛報 を報じ甚しきは支那を友邦と書き日本を敵と呼んで居る、我海軍がプラタス島を占領した時は敵日本が非人道的にも支那人に暴行を加へたとか慘虐な行為を働いたとか出鱈目を並べ徒らに排日思想を煽り我邦人を壓迫して居る、蒋政府は我邦人を保護すると稱して居るが事實は反對に我邦人を敵視して居る狀態で支那人の我邦人に暴行を為した場合でも放任して居る始末だ、殊に蒋政府は最近に至り何事か預りと

防空 演習を行ひ又九龍半島にある啓德飛行場を民間に開放し支那側に委ね新に錦田に廣大な軍用飛行場を建設し近日中に竣工を告げるとの事で眞意が疑しい、廣九鐵道は我空軍の爆擊と先般の大暴風で可なり破壞され當分開通の望みはない、支那の財政經濟狀態は今回の日支事變で一大混亂は免かれまいと思つて居たが對英爲替相場は昔と少しも違はずユダヤ系財閥が我經濟發展の妨害策道を目的とし浙江財閥を援助して居る模樣が現はれる、上海開戰前に上海、廣東から約五百弗に相當する現銀が疑問符をつけた儘香港に送られて來た、我軍が支那兵を膺懲する事は取りもなほさず浙江財閥ユダヤ系財閥を膺懲する事にもなるのだ

福建省では減俸

【香港十三日發】信ずべき情報によれば福建省の財政は事變の進展と共に極度に窮迫し又これ以上稅收入增加の見込なしとの理由により各廳府は俸給減給方法を定めたがこれによれば

四十元以下は減俸せず四十一元から百元まで一割減、百一元から百五十元まで二割減、百五十一元から二百元まで二割五分減、二百一元から二百五十元まで三割減、二百五十一元から三百元まで三割五分減、三百一元から…[illegible]

臺北市バスの操上運轉

十四、十五の兩日

[illegible]一日間に亘り次の路線だけ現在の運轉時間午前六時を一時間前(五時)より運轉することとなつた

一、一時間繰上運轉路線

(1)中央線 (2)城東イ線 (3)城東ロ線 (4)円山線 (5)水道線 (6)圓山線 (7)銀町線

二、早發時間

午前九時より五時半又は五時半を始發車とし

[illegible]以外の路線は現在の[illegible]以後により運轉

香港の感情

頓に惡化

佐々木氏談

[illegible]

帝都の防空演習

十五日から五日間

【東京十二日發同盟】帝都を中心とする第五回防空演習は愈々十五日から十九日まで五日間に亘つて行はれるが昨局總これが演習指導に任ずる東部防衛司令部では今度の演習の主要目的である實戰的訓練に遺憾なき實績を收めるため中村司令官、吉本參謀長以下各幕僚共大童の有樣で既に陸軍參加部隊の配置も大體終了し十二日夜七時から十時までに[illegible]な防空訓練をなす準備に向備を進めてゐるが、演習は十五日には早朝から夜半まで燈火管制訓練として各防護團體を始め參加部隊に對し狀況の附與を發令して演習を行はしめ十六日から十七日午前中までにこの燈火管制の結果を講評して缺点を是正し十七日午後から十九日夜まで實戰的狀況の下に不時演練を實施することとなつてゐる尚特に民間團體から成る[illegible]飛行隊、同防護隊、同防月隊等の活動は本演習期間の花形として[illegible]局では[illegible]の期待と共に[illegible]に力瘤を入れてゐる、尚中村司令官、吉本參謀長は[illegible]十四日午後六時…[illegible]

乃木大將二十五年祭

十三日盛大に執行

乃木大將二十五年祭は十三日午前八時から三橋町祭場に於て執行された、小林總督代理として中村祭典官、古莊軍司令官、森岡總務長官、一見殖産局長、田端殖産局長、山縣内務局長、古山總祭官長、三好徳三郎、小松吉久氏等文武官官民多數參列、祭典は觸祭祝詞の如くあつて、乃木記念代表小松吉久氏祭文奉讀軍司令官其他各代表の玉串奉奠あつて九時式を閉ぢ參列者一同打揃つて祭典に參拜したが、此日故大將の德を慕ひ市內各學校、中等、小公各學校の男女學生の參拜者多く引きも切れぬ盛況であつた【寫眞上は祭典式場、下は墓前に參拜の小學校兒童】

產聲をあげた察哈爾自治政府

写眞上は自治政府の慶祝の…最高委員杜運宇(向つて右)于品卿(同左)

臺中競馬

最終日の後半成績

【臺中電話】臺中秋季競馬最終日の後半成績は左の通りで非常時の折柄その結果を氣遣はれてゐたが意外にも四日間の賣上總高は二十万八千二百七円に達し又その間の有料入場者二万二千六百十五人に上つたといふ好成績に當局も滿悅の態である

七、甲班既歩二、〇〇〇米 一着ミンドホリユー(清水)二分二二秒二、二着ラッキープリンス、三着ランランラン、配當單五円二〇錢、複1二円六〇錢、2八〇錢、3二円

八、優勝速歩四、四〇〇米 一着キンセイ(安永)八分四九秒八、二着ハヤシテイウン、三着竹風 配當單二円五〇錢、複1一円七〇錢、2九〇錢、3二円二〇錢

九、優勝丁班駈歩一、八〇〇米 一着サキガケ(竹下)二分一五秒、二着ミナト、三着ウメ、配當單一〇円、複1六円五〇錢、2一円

一〇、優勝丙班駈歩二、〇〇〇米 一着七セイ(三原)二分二四秒、二着オーシマ、三着スピーデイ 配當單四円、複1一円二〇錢、2一円四〇錢、3四円七〇錢

一一、優勝乙班駈歩二、二〇〇米 一着フレーモンド(重松)二分三九秒四、二着クネン、三着コクボウ 配當單二円四〇錢、複1一円八〇錢、2九〇錢、3一円三〇錢

一二、優勝甲班駈歩二、四〇〇米 一着スプロート(叛田)二分五九秒二、二着シンプウ、三着サクラ 配當單一円八〇錢、複1一円三〇錢、2二円二〇錢

嶺田局長加藤外事課長は門司で乘船

【神戸十二日發本社支局特電】遞信局長、加藤外事課長等は臺東丸に神戸より乘船の筈であつた所前線視察の為め門司より同船に乘船の筈

採炭夫落盤の下敷

【基隆電話】文山郡石碇庄四堵八四探炭夫閻新傳(二八)は十二日午後十時半頃基隆郡平溪庄石底字石碇坑口内で坑口より七百五十米地点で作業中落盤の為め下敷となり瀕死の重傷を負つた

山西丸より（來航）

山西丸(來航)は十四日午前五時基隆に入港の豫定(十二日若無電)

世界驚歎の的

"若鷲"の俊敏

獨特の我少年航空兵

【福岡本社特電】[illegible]少年航空兵は空軍戰士の活動時期短かく大體二十歲を最盛期とするに鑑み最も能率的な戰士養成の為め訓練適齡の十六七歲の優秀な志願者中より選拔採用して三年間教育と訓練をみつちり施して空軍日本の精鋭として活用する我國獨特のものであるこの少年航空兵は世界戰史に於て[illegible]これは[illegible]として[illegible]少年航空兵は我國の誇る[illegible]

少年航空兵は我國が世界に先鞭を付けて創設したものであるが今度の實戰に於て數々の勳功を樹ててゐる事は適當の時期に發表されるであらうが眞に素晴らしい成績である、世界でも此の少年航空兵は注視の的となつて居り今度の實戰に於ける活躍は必ずや空軍養成の上に世界の再認識を呼起すであらう、我國に於てもこれを契機に今後の發達に拍車をかけるものと信ずる

し祖國の身を以て決死報國の一念に燃え"若鷲"の俊敏と果敢さを以て敵陣地に神出鬼沒して敵の心膽を寒からしむるのみならず世界軍事專門家を驚嘆せしめ今後の空軍養成に多大の示唆を與へんとしてゐる、これにつき〇〇〇〇〇留守〇〇官は語る

臺北州下の街庄聯合青年團を設立

台北州下の男女青年團は現在二百三團、團員數六千名に達し之が統制機關として各郡市及州には聯合青年團あり大いに青年敎化の伸張に努めて居るが、各街庄に結成せられた數團の青年團は從來各街庄當局の指導圏外に獨立し團結の点から不充分な所が多いので、今後各街庄內の青年團を各街庄別に夫夫統制し街庄自治の發達に必要な指導を行はしめる事となり十八日附台北州訓令第四十八號を以て街庄聯合青年團設立を訓令した、尚之と同時に從來郡市聯合青年團團長、副團長は從來總督に於て推舉し任期二ケ年となつて居たが地方の實情に鑑み團長に郡守、市尹を、副團長は二名とし郡にては郡務課長、警察課長を、市にては助役及地方有力者を推舉する事を明示し任期を撤廢する事に訓令の一部を改正した

スピード訓令好成績

台北州の命令のスピード化を圖る為め既報の如く構內に設置したラウドスピーカーは十二日午前十時訓令傳達式に際し最初の第一声を放送非常な好成績を收めた

あすの天氣

臺北地方	東の和風晴
北部地方	東の和風晴
東部地方	北の和風後晴
西部地方	北の和風晴
南部地方	北東の和風晴

今晩の映畫

◆芳乃館 (毎夕七時上映)
1大依北文上海戰況 午後[illegible]分
2東日國際ニュース 日支事變ニュース [illegible]分
3幻の白頭巾 [illegible]分
4愛怨峡 [illegible]分

◆大世界館 (毎夕七時半上映)
1悅ちやん乘り出す 午後[illegible]分
2宮本武藏 [illegible]分
3讀賣黄金狂 [illegible]分
4朝日ニュース パラマウントニュース 日支事變特報 [illegible]分

◆新世界館 (毎夕七時半上映)
1發聲マンガ 午後[illegible]分
2大阪ニュース四八號 [illegible]分
3日本一株太郎 [illegible]分
4武士道朗かなりし頃 [illegible]分
5東京ラプソデー [illegible]分

◆タイゲキ (毎夕七時半上映)
1夕立 銀五郎 [illegible]分
2スパンキイ行進 [illegible]分
3支那事變ニュース 讀賣號外ニュース [illegible]分
4女醫絹代先生 [illegible]分

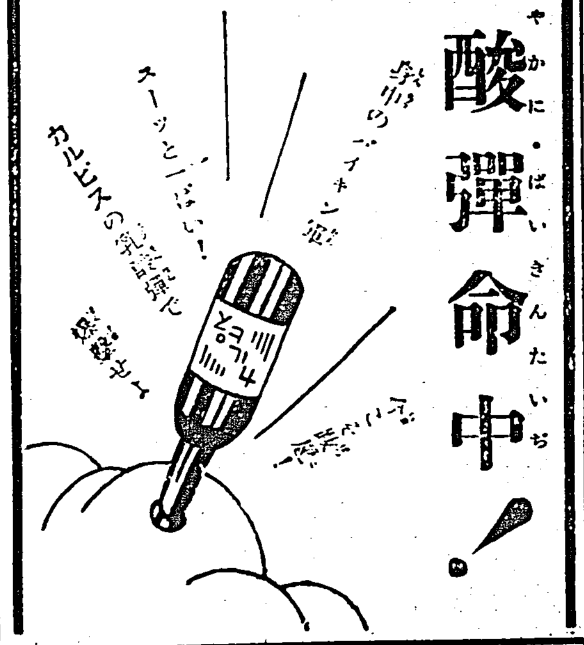
◆國際館 (毎夕七時半上映)
1天使の花園 [illegible]分
2日 [illegible]
3支那事變ニュース [illegible]分

第一タクシー
城內方面八電二一〇八三
大稻埕方面八電二三七三
萬華方面八電四四九〇
大橋町方面八電二七〇一
(乘合自動車・[illegible]・[illegible]・[illegible])

日本陸軍
陸軍戸山學校軍樂隊吹込
岡田國一樂長指揮
天に代りて不義を討つ 忠勇無双の我が兵は 歡呼の聲に送られて 今ぞ出立つ父母の國 勝たずば生きて還らじと 誓ふ心の勇ましさ
コロムビアレコード 番號六八八六四二
(コロムビア大衆盤) 一枚八十八錢 價賣

敵は幾萬
REGAL 製造發賣元 日本蓄音器商會
レコード番號六八六四三
リーガルレコード

通信教授 バイオリン 尺八 三味線 ギター マンドリン ハーモニカ 以上各科規則書進呈 福岡市北島武蔵大日本家庭音樂會


カルピス乳酸彈命中！
滋養飲料・乳酸菌強壯・疫病を防ぐ
さわやかに・ばいきんたいぢ
スーッとーぱい！
カルピスの乳酸彈だ
殺菌のバイキン征伐

軍国子守唄
新星 鹽まさる・唄
凛たり！銃後をまもる日本母性の祖國愛 聽かれよ！熱情ほとばしる感激の愛國譜
(47)
キングレコード

ロードポウ
フランス・グラス産
フランス純粹のオリーブ、初めて日本に來る。ヒフのため「世界の寶」といはれてゐる
試用十錢切手封書申込デパート有名店ニ有
東京麻布本村町 伊東化學輸出入部 二四一五 四四

皇國の為に
一死報國……起てよいざ！
佐伯孝夫詩 細田義勝曲
山本麗子
久富吉晴「風雲急なり」
(J五四一二三)
ビクターレコード

母峯千代儀病氣療養中ノ處昨十二日午後八時永眠致候間此段謹告仕候
追而葬儀ハ十四日午後一時[illegible]自宅出棺[illegible]ニ於テ佛式ニヨリ相營可申候
昭和十二年九月十三日
臺北市[illegible]町二四六
男 羽室吉
親戚 小松拾
親代 楠田六久亨

紫外線ものがたり(三)
結核菌も十秒で死ぬ
紫外線の生體に及ぼす作用

醫學博士 有本邦太郎

一八一九年、ハルドシンスキー氏によつて始めて發見された如く紫外線は佝僂病の治療並に豫防に效果がありますが、之は紫外線の照射によつて、無機燐酸特に燐及びカルシウムの吸收が良くなり、骨の石灰化不全が正常となるからであると、說明されてゐます。然して恰もそれは肝油を與へた場合と同樣な效果をもつてをります。

紫外線は又發育特に骨骼並に歯牙の發育と密接な關係を有するものであります。それに關する實驗報告も澤山ありまして、即ち紫外線の照射をうけない場合には、一般に發育不良となるものであります。都會人と田舍人とに於て骨骼の發育に著しい相異あるのも、紫外線の强弱が一因をなしてゐるといふことができます。

次に紫外線を身體に照射すれば血壓及び脈搏を低下するものの如く、血壓低下の理由としては種々說がなされてゐるが、一般に認められてゐるものは、照射によつて皮膚の血管に充血をおこす結果、血液が皮膚に誘導せらるるに因るといふのであります。

更に紫外線の照射によつて血球ヘモグロビンが增加するといはれ光線の射入少ない所で作業するものの一般に顔色が蒼白なのは之に因るといはれてをります。

又、紫外線の照射が一般代謝を旺盛ならしめることも事實で、夏季高原、高山等において著しく食慾の增進することは屢々經驗するところでありますが、これは海岸高山等では日光線が强く、從つて紫外線が又旺盛でありますから、其の照射をうけて體內新陳代謝が旺盛となるからであります。

又俗に夏瘦と稱するものも之に原因するのでありまして、即ち夏季は日光線强く紫外線に富んでをりますから、今述べましたやうに體內に於ける新陳代謝が旺盛となり且つ暑熱のため發汗其の他體面からの熱の放散が比較的多く、從つて相當滋養の食物を攝取するわけでありますが、暑熱のため食慾が衰へる等が共に原因して所謂夏瘦の現象をおこすのであります。

次に小兒麻痺は佝僂病と共に屢々發生するものでありますが、其の原因は現在では血液中のカルシウム量が減少するからであると一般に信ぜられてゐます。これが治療上にも亦紫外線が奏效することは多數の人々によつて實驗せられ、小兒のテタニーを豫防するには日常日光浴をさせることが、最もよいと稱されて居ります。

又紫外線の局所作用としては、殺菌作用及び色素沈着作用があります。何れも重要な作用でありまして、バッハ氏の研究によれば、大腸菌などは五秒乃至十秒の照射で死滅し、結核菌は十秒乃至三十秒、コレラ菌及びチフス菌は十秒乃至五十秒で死滅するといひます。この場合、短い波長が重大な關係を有するもので、二五〇乃至二八〇ミリミクロンの部分が最も效果多いと稱せられて居ります。紫外線の殺菌作用は斯く甚だ强力なものでありますが、組織の透過力は甚だ弱いもので、皮膚面より僅かに〇・五ミリメートルの深さに達するに過ぎぬといはれ、此の點應用上に注意を要します。紫外線による色素の沈着作用としては日焼けは其の一例である。これは各個人によつて差異があり、例へば皮膚の厚薄、脂肪及び色素の多少、分泌作用の如何によるものであります。

家庭と婦人

華麗な花鳥のプリントタフタ地が巴里では相當の流行を見せてゐるが、これはイヴニングドレスで、スカートはヒダにしないで後に長く裾をひいてゐる。特徵はやはりタフタ地で花の形を切拔いて、これを澤山綴り合せボアーをしてまきつける樣なデザインである。

婦人ノート(上) 藥ののませ方

水藥は必ず藥壜を振つて、藥の成分が壜の底に沈澱するのを防ぎそれから適當の分量を小さい茶碗か盃に移してから飲ませます。壜の口から直接飲むのは分量が多すぎたり少なすぎたりいたします。乳兒には橫抱きにして匙で飲ませるのが一番よいのです。病氣の重い時には寢かせたまま硝子の吸口から飲ませるのが安全です。

粉藥を飲ませるには、始め微溫湯を少量口にふくませてすぐに粉藥をのませ、後でうすい砂糖湯かヌルマ湯で流し込みます。粉藥を嫌つて飲みたがらない子供には、先づよく指先を洗つた上で指先に粉藥をつけてシヤブらせるのがよいでせう(小田醫學博士)

秋は積極的に健康體を作る時季
先づ胃腸を健全に
病氣の治療にも絶好の時です

日中はまだ殘暑のため汗ばみますが、朝夕は涼しくなつて秋が近づいたことを思はせます。

夏は身體の諸臟器の機能が非常に鈍つて居りますが、秋になつて涼しくなるに從ひ次第に機能が活潑となり、食事も進みますので、つい食べ過ぎて消化器の障碍を起すのが夏よりも秋口の方が多いのです。

健康法の原則として、夏は消化器が弱いのでそれをいたはりながら皮膚を鍛錬し反對に冬は皮膚の抵抗が弱るので、皮膚をいたはつて消化器を鍛へなければなりませんのに秋口に胃腸をこはしてしまつては、活動が鈍つたまゝで冬を迎へ、鍛錬の目的を果すことが非常に困難です。

又、俗にも『秋は毛が脫け易い』といひますが、これは秋になつて新陳代謝が高まるにつれて、新陳代謝が盛になり、組織の中の衰へた分子を變換するからで、つまり毛の脫けるのは組織の中の衰へたよどみが洗ひ流されるわけなのです。

この組織の變換期を利用して治應させ得る病氣がたくさんあります。婦人病ならば子宮頸肉炎、子宮內膜炎、又リウマチス、糖尿病、梅毒性のものその他內科のものでも慢性の病氣は秋に治療すると效果があります。冬になれば組織が固くなつて、新陳代謝が衰へるので治癒し難いやうです。

營養は申すまでもなく胃腸によつて吸收するのですから、健康保持のためには、どうしても胃腸を健全に保たねばならないのです。それで食べ過ぎぬこと、夜十時以後は決して食物を攝らぬこと、寢冷えせぬこと等、眞に平凡な事から固く守つて欲しいものです。殊に夜食は、胃腸の負擔を重くするものです。

寢冷えは、夏の惰性から油斷をとかく腹其の不完全などから起し易く又風邪引の原因ともなりますから注意したいものです。特に扁桃腺炎があると風邪をひき易く、腎臟炎、腎臟病などを起し易いものですから十二、三歲以上の者で、始終扁桃腺に炎症を起してゐる者は取り除くのが安全です。然し七、八歲まで位の子供は扁桃腺を除かないで規則的な生活をさせる方がむしろよろしい。

最後に神經方面からいへば、秋口には鋭敏になり易く、神經質な者は鬱ぎの蟲がひどく、陰鬱になります。春は神經衰弱でも發病的なものですが、秋は陰鬱的になり心中や自殺など統計上から秋が一ばん多いのです。ですから精神方面に缺陷があれば家人が注意して氣分を引立てるやう努めます。

要するに秋は諸臟器の活動が旺盛になつて營養を吸收し易く、新陳代謝も盛んで病氣を治癒し易い時ですから方事に注意して身體を健康にし、來るべき冬に備へたいものです。秋こそは積極的に體を健康にする時ですから、スポーツをしたりハイキング、俳句その他肉體の鍛錬をして、この非常時局に備へる丈夫な身體をつくる樣に心がけませう。(醫學博士吉原りゆう)

出生率は減退する一方
結婚年齡の上昇が原因
それでも英佛の約二倍

國民體力の低下が問題となつてゐるが、最近に於ける出生率の低下も注目すべきものがある。我が國で最も高い出生率を示したのは大正九年の人口千に付三六・二人で、翌大正十年も亦三五・一人の高率を示したが、それより以後は低下し、昭和四年迄は三四・九人より三三人の間を上下し、昭和五年後は更に低下して昭和九年の如きは三〇人と低下を示すに至つた。特殊出生率(可婚年齡人口に對する出生)に見るも大正九年以降その減退は顯著に現はれてゐる。右の出生率はイギリス、フランスの約二倍の高率であり、アメリカもこれと略同樣でドイツ、イタリーはこれより高いのであるが、日本に比べると遙かに低い。

これに就ては種々の原因が舉げられるが、その主なるものは結婚年齡の上昇といふことである。婦人の姙孕力の强いのは一八歲乃至二〇歲で、その中で一九歲が最も强い。然して二〇歲を越えると低減し、二三歲以下に至ると急激に減退する。また年齡階級別に見た出生率について見ても、二〇歲乃至二四歲に最も高く、一五歲乃至一九歲の階級これに次ぎ、二五歲以上の年齡階級の出生率は急激に減退するので婚姻年齡の上昇に伴つて出生力は減退する。

然るに最近に於ては、婦人の結婚年齡はこれらの姙孕力の强い時期を過ぎた二十三、四歲となつてゐるので、出生率は下り坂になるものと見られる。

金魚が弱つてゐませんか?
その病氣のお手當

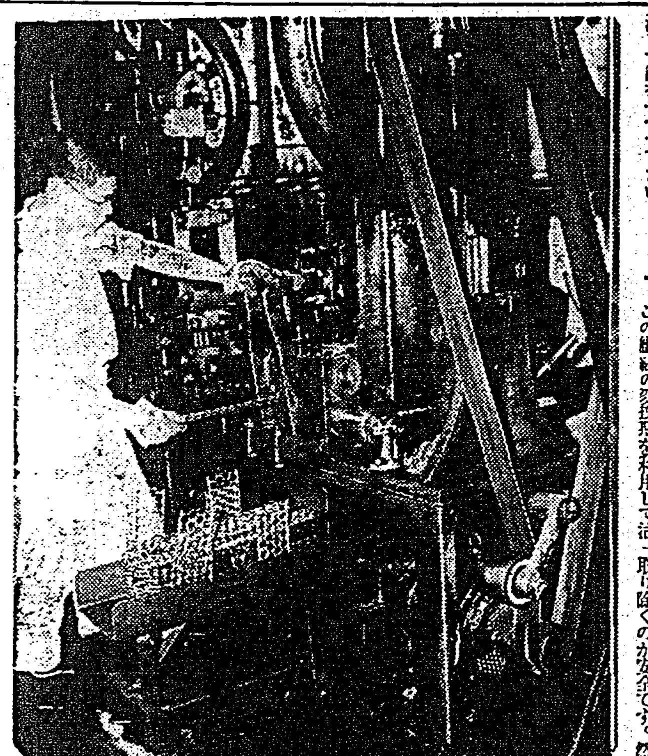
暑い夏をやつと越して死ななかつた金魚は今大分弱つてはゐませんか。それが病氣の故でしたらすぐ手當してやつて元氣にさせて下さい。

大體金魚の病氣には
一、水から來る病
二、餌から來るもの
三、寄生蟲や、バイキンからの病
四、氣候不順からの病です

皮膚に寄生してゐる病氣の時は食鹽水なり石炭酸の薄いもの又はサルチルサンか硼酸で患部を輕く拭いてやること、又ふんづまりの時はトウガラシ水をのませると大抵治ります。倘光澤がなく、色艶がなくなつてゐるといふ場合は食鹽水を少し加へてやると次第に元氣になつてゆきます。又秋は金魚の食慾が旺盛ですからこれから手加減して餌をやつて下さい。

アマノジャク・チャン (89)
ナカサキ・ハツテン作

お金の出來るまで(三)



上圖は[illegible]、下圖は[illegible]

子供のための散髪屋(一)

これはソ聯モスクワに設けられた子供のための散髪屋の待合室で、面白い本や玩具を備へて、子供たちの知識の啓發につとめてゐる

寄生蟲豫防の心得五ケ條

1 寄生蟲については誤つて考へられてゐる事が多いやうですが正しい知識のもとに檢便し驅除される事が最も大切な事であると思ひます。

2 新鮮な野菜や、魚肉は、ドシドシ食べて榮養を良くし健康の增進をはかりませう。そのかはり一年に少くとも、三回や四回は家族の方々の檢便を受けることを忘れてはなりません。

3 檢査の結果、もし寄生蟲がゐる事が判つたならば、家庭などで、姑息なことをしてゐないで、醫師から驅除して貰ふ、此の心得が必要だと思ひます。

4 食前には手をきれいに洗ひませう。特に子供など外から歸つて來た時には必ずこの習慣をつける事にしたいものであります。

5 家庭で寄生蟲の豫防などの事に就ては主婦方が中心でありますから、常に自分の家族の中に寄生蟲を宿してゐる者があるかどうかといふことにつき注意して下さい。子供には年一回驅蟲劑を服ませることも大切です。

蟲干の好季節
一日で出來ないから手順をきめて完全に行ふこと

朝夕すず風が立ち初めてきましたが、土用中出來なかつた蟲干をこれから晴天のつゞいた日を利用して手順よく行ふことがよろしうございます。一日や二日では完全にゆきませんから何日でも仕事に差支へることなしに片附けてゆきます。

蟲干の仕方ですが、先づ日光に直接當てぬやうに、風通しのよい一室を選んで乾す場所に當てます。八疊一間を干場に當てるとして甲の簞笥を半分乾すとしませう。その日は室を早く掃除し、遲くも九時頃には乾かせるやうにします。そして、綱は風通しのいい方に向けて數本を並行に張つておく。着物は抽斗のまゝ運び、一枚づつ衣紋竹にかけて乾かし、數時間をそのまゝにして、午後三時頃になつたら片附けます。いろ／＼一緒に乾かす場合でも絹物、毛織物、色物、白いものといふやうに種類を分けた方があとの手入にも便利です。

着物は一枚々々改めて、汚點がついたまゝにしてあるのは、眞綿なりベンジンなりで拭き、綻が解つてゐたら落し、一枚々々を衣紋竹にかけて、それを綱に掛るやうにして乾します。そして、白いもの、白地や淡色のものは室の中央に、その他のものは、周圍の通り步く所に近い方にかけるなど細かい注意が欲しいものです。

帶は綱にかける時は綱の上に白布か柔かい紙なりを當ててかけます。

×

洋服は洋服掛にかけて乾します。ズボンは針金を直徑一尺くらゐの輪にして、それに等分の間隔で一寸ぐらゐの紐をつけ、その端に一つづつ干物挾みをつけておきます。これにズボンの腰廻りを輪のまゝ、干物挾みで挾んで吊りますと、形もくづれず、十分に風が通ります。

小物類、帶揚、帶留、半襟などの小物類は適當の台の上に並べて乾します。

中のものを出してしまつた容器も直接日光に當てて下さい。

×

以上を取り込むのは必ず日中にします。夕方日が落ちる頃までおきますと、折角乾したものが濕ります。衣紋掛から外したら、着物、羽織、帶といふやうに分けて、揉めないやうに假だたみにして、たたうの上に重ねておき一枚づつ、絹物はビロードブラシで、毛織物はブラシで埃を拂ひ、綻びのあるものは縫つて、それ／＼たたみます。男袴や博多の帶地には、よくカビの出てゐることがありますから、ビロードでこすつて落します。

×

たたむ場合は必ず敷臭盤の上でたたみます。見苦しいたたみ皺などあればアイロンで直します。着物は本だたみで、衿に衿紙を入れ紋紙を當てることは、いつもの通りです。容物をもう一度よく拭いて、中に敷く紙も新しいものと替へ一枚づつ丁寧に入れます。洋服はやはりよく埃を拂つたなら、夜具だたみのやうにたたみ、肩の丸みをつぶさないやうに綿を丸めて入れ、ズボン、チョッキ、上着一組づつを箱にきちんと納め、更に上に白布を一枚かけて蓋をします

×

毛織物は箱の底に十分に防蟲劑を敷いて蓋を密閉し、ハトロン紙で目張をしておきます。和服類でも外出用のものは簞笥にしまひいま使はないものは茶箱、亞鉛板箱などに入れてしまつておく方が防蟲の上からもよろしいでせう。いくら防蟲劑を入れても行李は完全とはいへません。かうして完全に密閉しても置物所が惡いと濕けますから、もし押入に入れるときは、箱の兩側に台をして、下を透かしておく方がよろしいです。(大妻コタカ)

覺えて重寶

★石鹸の經濟的な使ひ方 良質のよい石鹸は石鹸箱にいれて使つたのでは箱の水氣で早く溶けてしまつて不經濟です、それで、はじめ使ふ時、まん中に錐で穴を通して、その穴を紐に結んで下げておいて使ふことです、石鹸箱はいつもよく洗つて水氣をなくしておかないといけません

★鮒を長く生かしておくには 鮒を入れておく水の中に、一にぎり程の大豆を入れておくと、割合に長生きさせること妙

かくし化粧
バニシングクリームに粉白粉をまぜてつける

時節柄けば／＼しいお化粧は控へてほしいものですが、何時如何なる場合でも婦人は身嗜みを忘れてはならないと思ひます

それで、身嗜み程度のかくし化粧ですが秋口は肌がどうしても荒れて氣孔が開いてゐますから洗顏には冷水を用ひるとか、氷のかけらをガーゼで包んだもので輕いマッサージをなさるなどして氣孔を引きしめる必要がありませう。そして夜分お休みの時は必ず榮養クリームで汚れをおとして輕いマッサージをなさる事を怠らぬ樣に、これだけの手當はいくら忙しくても出來るものですから、身嗜みとして怠らない樣になさいませ。

次に、お化粧ですが、かくし化粧の秘訣はバニシングクリームに粉白粉をそくねつてつけることです。さうしますと適當な潮化粧になつて感じのよいお化粧になります、そして、あとは粉白粉で濃淡をつけて、立體的に見える樣にすれば、けば／＼しくなく而も潑剌としたお化粧が出來るわけです。白粉の色合は薄いオークルか肌色がよく、紅はあまり濃くなくお顏と同じ程度がモダンです(柳村マサジ)

用途の多いアンモニア水
夏の常備藥

アンモニア水はお家庭に缺かすことの出來ぬものです。その用途は次の通り

蟲にさされた時 蚊や毛蟲、南京蟲、蜂、ブヨなどの蟲類にさされたときに、直ぐその箇所にアンモニア水を塗りつけますと、痛みとか、痒みがとれます。また、アンモニア水一・〇に胡麻油四・〇の割合で混ぜておいてつけると、效目が一層よろしい。これは火傷や打撲など痛むところに塗つてもよい。

酒やビールの汚點 酒やビールの汚點は十倍位の水に薄めた液で洗ひます。しかし、これは汚點が古くならないうちに限ります。

衣類の泥落し 衣類に泥がついたときはよく乾かしてから、ブラシで拂ひ落し、あとを薄いアンモニア水で拭き除ります。色物の場合は、これにメチールアルコールをこれと同量の水に溶かしたもので拭いてから、薄いアンモニア水で拭くと除れます。

汗の汚點脫き 衣類についた汗は、できるだけ早く洗ひます。水一升の中へ、小い盃に二杯のアンモニア水を溶かし、その中に五分浸してから冷水で濯ぎます。また汗服の衿や、袖口についた汗汚點は、アンモニア液をブラシにつけて洗ひ、後で水洗ひしますときれいに落ちます。

靴下の洗濯に 靴下を洗濯するとき、洗濯液にアンモニア水を數滴たらしますと、足から滲みた脂肪の固まりをよく除ります。

臺日歌壇
安成二郎選

臺北 石原ことじ
公園のベンチにけふは吾ひとり思ふことなく久しくはゐし

臺北 吉田貞一
小雨ふる夢の街に出でて見ればなつかしき友の名をかく

臺北 竹下寅城
風吹けば光烈しき眞夏日の木木の青葉の波立ちゆらぐ
弱風の八斗子港に次ぎ／＼に歸る夜漁の漁船みてをり
あかときの海の渚にひた／＼と真砂を洗ふ音のひびくも

臺北 吉田シゲ子
天を摩す千古の岩の下道の波うち際をわれは行くかも
碎けては又うちよする荒海のたけりまぬ波をじつと見てゐし
夕立のはれてすがしき道べにはほのかに咲きし夕顏の花
歸り來し父の聲ききつけて吾子はいさみて遊び出で行くも

西瓜の白味と堅皮の利用法
うすれば頗る美味

西瓜を食べるのは中の紅い部分だけであとは多くゴミ箱へ投げこまれてしまひますがこれは勿體ない話で、次の樣に利用すれば美味しく頂けます

白身の煮付 堅い皮を去つて白い部分を適當に切り、油でいため、水を張つて鍋に入れベロ／＼にならぬ程度に一寸沸騰させ、それを鹽と醬油で煮付けます。野菜の煮付としてよろしいものです

又、白い部分をサイの目に切つておき、別に同じ白い部分をすりおろして酢、鹽、調味料で味をつけて皿へ盛り、前にサイの目に切つたのをそれへのせて上から胡麻酢をかけます、胡瓜を皮ごと摺おろしたのを用ひると色も味も一層よく、さつぱりしてうまいものです。甘いところが少しでも入つてはいけません。

堅皮の佃煮 堅い皮は細長く短册形に切つて、きやら蕗と同じ要領でコトコトゆつくり生醬油で煮て生姜を刻み入れると佃煮が出來ます。お茶漬や酒の肴にこの上なくよろしいです

批評と紹介

◇家庭で出來るお菓子の作り方 五百種(主婦之友社編) 日本は世界一お菓子を食べる國ださうだが、その割にはお菓子が進歩してゐない。西洋では料理と同じ樣にお菓子は家庭で作るものとされてゐる。日本でもお子さんのお八つ位は家庭で作つて欲しいものだ。それには本書など何よりの手引きになると思ふ。家庭利用のテンピの作り方から各種菓子の作り方、和菓子(練切・上生菓子類・最中・柏餅・饅頭・栗饅頭・蒸菓子)洋菓子(ビスケット・クッキース・ケーキ・ゼリー・クリーム類・パン類・プディング・キャンデー・パン)乃至冷いものや溫い飲物等全部で五百種に上る作り方が圖入で收めてある。若い奧さんやお母さん方の座右にお勸めしたい。裝幀も親しみがあつてよい(四六判布裝五二六頁・一五〇・東京・神田・駿ヶ臺・主婦之友社)

◆新日本建設の西郷(松山悅三著) 先に出版された人間西郷第一部若き日の西郷に續いて、西郷第二部である。『南國の春』以下流島から赦された西郷の江戶開城迄に至る動静を描いたもの、維新までの西郷の傳記である(四六判一二四頁・〇・六〇・東京・杉並・神奈町一六四・南洋社)

高血壓 腦溢血・中風
獨り診斷 思ひ當つたら直ぐ用心!

1 (食物)酒煙草をのむ人。肉類脂肪を多く食べる人
2 (既往症)腎臟炎、糖尿病や梅毒淋病を患つた人
3 (体質)体が太つて赤ら顏で、首短く髮の薄い人
4 (遺傳)兩親か祖父母が、腦溢血・中風で斃れた人

右の四つの內、一つ或はそれ以上に當籍る人が四十歲前後から下圖の様な症狀を自覺する時は既に、動脈硬化高血壓に罹つてゐる證據で、やがて怖しい腦溢血中風や心臟麻痺に突然襲はれる前兆です。これら病氣の原因は

血液が濁り 動脈が硬化してゐる爲ですから、吸瀉や吸だまで瀉血法をやつたり或は一時的な血壓降下劑を用ひるだけでは根治さすに不充分です。病氣の原因となる濁り血を淨化し血管を丈夫にして、血液の循環をよくすれば快方する。

以上の結論から、蠅取粉で有名な今津化學研究所では、永年研究の結果、血壓降下と中風治療に最も合理的な新治療劑

リキシン「イマヅ」 を完成した為、服用者から非常に喜ばれてゐます。

本劑は、血液淨化力の非常に强いホルモンを應用した內服藥で、從來の血壓降下劑と異る點は
▼濁つた血液を淨化し
▼硬化した動脈を柔げ
▼全身の血行を順調に
して病氣の原因から治療するので高い血壓が自然に下る。然も一度下つた血壓が容易に逆戻りしない從つて前記の症狀も治り、腦溢血や心臟麻痺が豫防できます。

中風は快方 一度中風に罹ると、不治と諦める人は多いが、リキシンを服用し作ら適當な養生さへすれば、再發の心配がなく、手足のシビレや舌のモツレは勿論、麻痺の半身不隨でも次第に快方します。

リキシンは十日分僅か一円五〇で全國藥店にあります。大阪市大仁の今津化學研究所へ本新聞名を記入申込次第、藥の說明書と血液淨化療法を進呈される由

保險に加入 危險が解消!
(前略)小生昨夏保險醫の診察に依り、血壓二三〇ミリも有之、腦溢血の危險ありとて、保險加入を謝絕せられ候、早速貴社リキシンを服用せし處、快き便通あり頭も輕くなり、不快な耳鳴りや手足シビレ心臟の壓迫感もいつの間にか忘れ性欲の減退も恢復し、血壓一三五ミリ迄下り候間、再び保險醫の診察を受けし處、腦溢血の危險が全く解消せりとて、保險加入を許され、家內一同喜悅致し候。その後も用心の爲引續きリキシンを服用致し居り候。 大阪市・小寺三郎

惡疫豫防に…… 蠅退治!
南京虫と蚤も一緒に殺せ

赤痢、疫痢、チブス、コレラなど傳染病の八割以上は蠅が媒介します。疫病除けの金言は、先づ蠅を全滅する事です。

それには有名なイマヅ蠅取粉の使用が一番理想的です。

イマヅの香氣は人畜に無害ですが、虫類には猛烈な毒ガスの様に作用して、わけなく全滅します。その使ひ方は……

【蠅】掃除の前に部屋を閉め切つてイマヅ蠅取粉を少量パツパツと撒いて置くと、蠅は全部その香氣に斃死んで落ちるから、それを掃き出せばよい。また食事の十分程前にも、蠅取粉を少し撒いて置くと、蠅が來ないから、安心して食事が出來るし、大變衛生的です。

【蚤】南京虫、家ダニは、寢る前、寢室の周圍にイマヅ蠅取粉を撒いて置くと、朝迄一匹もよりつかないから安眠できます。

【犬】猫、牛馬、家禽の蚤、虱、ダニ、はむし或は頭の虱や毛虱、蟻、油虫等の害虫も、蠅取粉でわけなく全滅する。

以上の樣に、イマヅ蠅取粉は効力強く、永持ちがして、人畜には絕對無害、用法簡便ですから、各家庭は勿論、支那や滿洲へ送る慰問袋にも是非一罐を入れて下さい。

イマヅ蠅取粉は目下賣出中。大阪市大仁の今津化學研究所へ申込めば蠅と家庭衛生の冊子送呈。

野菜と家庭園藝
害虫 僅か三十錢余りで簡單に驅除出來る
花や葉を傷めず

秋の家庭園藝……菊や大根などの害虫驅除には、使用法が最も手輕で、然も絕對に人畜にも無害なイマヅ殺虫劑を使ふのが一番安全です。

本劑は蠅取粉の今津化學研究所(理學博士)が、奇抜な植物油から發明、世界各國の專賣特許を得た害虫劑で他品に見られぬ次の珍らしい三大特長を同時に發揮します。

殺虫 力が非常に强く、農事試驗場の話の樣に、普通の害虫なら千倍にした稀薄な液でわけなく全滅でき、大變經濟的です

忌避 の效果、本劑で害虫を殺した後も虫の嫌がる香が永く土に殘るので、虫が他から移つて來ません。金ブンや瓜バエの様な飛翔性の害虫には特に有効です。

刺戟 の効果、人体にカンフル注射をすると同樣に、作物に刺戟を與へ發育を盛にするので、果實は秋の新葉が二三週間も遲れ、從つて良果が收穫できます。

こんなわけで各地の農事試驗場や植物園で推獎されてゐます。云々(理學士・今津先三氏談)

全國藥店に有。大阪市大仁本町の今津化學研究所へ申込、驅作物の害虫驅除に就て冊子を進呈する由

農事試驗場の話

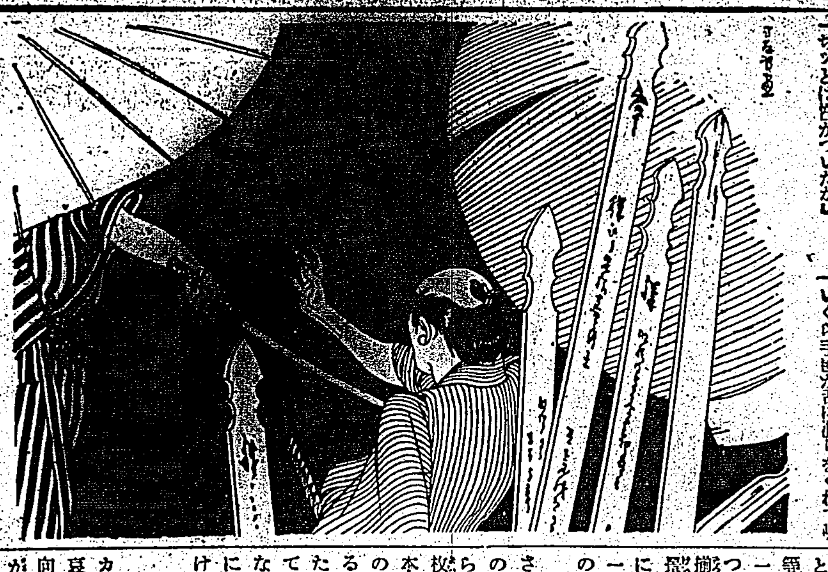
イマヅ殺虫劑は効力が强く青虫・油虫・毛虫・赤虫・うんか・サルハ虫・尺取虫は勿論、葉卷虫の樣な頑固な奴にもよく効く故に、花卉や野菜など弱い植物にも、絕對に害がないから安心して使用できるのがイマヅの特長です。

國定忠次 (52)

(禁上演)　長谷川伸作　岩田專太郎畫

妙な男 (二)

八百助でくれた弓張提燈を仁助に持たせ、買つたばかりの番傘をさした忠次郎が
「おう仁助、提燈のあかりを消すな」
「うろい」
「俺の面の方へ向けて照らす奴があるか」
「うろい」
「仁助。おう仁助」
「えツ」
「どこへ行くんだか知つてゐるか」
「知つてゐるさ、ああ知らねえでどうするものか」
「すツかり人間が變つてしまやがつた。仁助、手前、ここが何處だか判るか」
「鰐河岸へ行くさ、なあおい、さうだつたな」
ぴしりツ、平手で仁助の頬を喰つて忠次郎。
「ちッとは氣がついたか」
「痛てえ。ああ痛てえ、眼から火が出るぢやねえか。ああ痛てえ」
仁助の手から提燈が落ちて灯が消えた。
「何だつておう出し拔けに殴るんだ」
「芝居をしてみるからよ。仁助、ちやんと島村の子分の甚八だ」
「げッ」
ひやりとして酔が一時に醒めて甚八が、
「冗談でせう、俺は仁助だ、赤堀の仁助だ、甚八なんて名ぢやねえ」
「赤堀だと？小此木だらう」
「ああ小此木だ、小此木の仁助だ」
「仁助でも甚八でも俺は構はねえが、おい奴、ここは何處だ、ようく見ろ」
「勘弁して下さい、忠次あにい、俺は全くの話が小此木の仁助で、甚八なんて名ぢやねえ、おやッ、ここは——」
「判つたか」
「成程で何處だか判りません。ねえ親分、忠次親分、どうか勘弁なすつて下さい」
「判らねえかここはな下武士だ」
「えッ」
「俺を後に下武士へ、何で酔拂ひのうぬを連れてきたか、判らねえやうだつたら訳け、云つて聞かせてやるから」
「へた」
仁助は静くなつて返辞も碌々できずにゐる。
「ここはな、藥王院の裏だ、そこにそれ墓が並んでゐるだらう」
「親分」
「とは、俺か」
「へえ、さうで御座います」
五三寸の動かし方に、自信のある仁助は、漸くにして喉を新たに並て直し
「親分は仁助を疑ぐつてゐるんですね、ああ無駄だ、廣い世界にこの人こそは年こそ若いが、行くゆく大親分になる人だと見込んだ甲斐もなく、俺が騒ぼれるなんてよくよく仁助の運がねえのだ、どうぞ此世に未練のねえ仁助だ、忠次親分に見放されればもうそれまでだ」
「仁助、やい仁助、もう喋べるな、いくら手前が舌に縒りをくれて喋べつても俺はもう甚八のいふことを眞に受けねえ、ええッ默れ！」
すらりと忠次郎が長脇差を拔いた。
「ひえッ」
「まだ斬りやしねえ、拔いて見せただけだ。そら、木の影に黒い大きな屋根が藥王院だ近かくだから暗くたつてみえるだらう。すぐ眼の前は暇摘物。うしろの方にや白堀りの飛び提燈が口を開いて手前に食らひつかうとして居らあ」
「ひえッ」
「やい白状しろ、俺を誘き出して何處で討ち取る手筈だつた。云へ」
「云へッ」
白刃の尖がちくりちくりと甚八の胸を突きさうに近くなる。
「云ひます云ひます。實は——あ」
別れた
「お困つたなあ、こいつを喋べつてしまふと土産を貰らなけりやならねえ。情けねえお殺の阿魔とも生き別れだ」
「こんな處で[illegible]られえ、さあ云へ！」
と、その時藥王院の方で、四ツの鐘を撞はじめた。



カナ文字ニュース

△ソガ軍艦ハ 十二日 午前十一時カラ 午後一時半マデ バイアス灣ヲ ハウゲキシ ソコノ守備兵ヲ オツパラツテ 陸戰隊ヲ 上陸セシメ 砲臺、トーチカヲ コハシ サラニ火藥庫モ バクハシマシタ、ソガ軍ニハ ソンガイハ アリマセンデシタ

△上海戰線 デハ 石井、田上兩部隊ハ 空軍ト ケフリヨクシテ 楊行鎭ヲ コウゲキシテヰマシタガ 十二日午前 同地ヲ センリヤウシ 敵ノ司令部ニ 日章旗ヲ カカゲマシタ

春の装ひは秋に！ 絢爛競ふ花の色々

秋蒔き草花に就て (3)

中研林業部　山田金治

◇…濃艶比なき金魚草

地中海沿岸の原産でアンシリナムとも云ひ、又スナップ・ドラゴンとも呼ばれる。鮮麗な肉色、白色等賑かな花を穂に付け、穂の長さ一尺位あり、下から次第に上に向つて開花するので花壇一面に咲き揃つた時には濃艶比なしと云ふ狀態を現はす。開花期も永く、切花にも適當な草である。九月から十一月頃迄の間に種子を蒔くと翌春の二月から五月頃迄に咲く。

種子を鉢か箱に蒔き凡そ種子の厚さ位に被土し、發芽後本葉の出るのを待ち一回移植する。活着したら極く薄い水肥を施し、本葉が三枚出た時に第二回の移植をなし、本葉が四枚位出るのを待つて下方の葉二、三を殘して心を摘むでやる。斯くして苗が相當大きくなつた時を見計らひ、五六寸位を隔てて床に定植するのである。大きくなると倒伏するから草丈が五寸位になつたとき支柱を立ててやらなければならない。

◇…床しきカレンヂュラ「金盞花」

カレンヂュラとも云ひ、花詞は悲哀を意味すると云ふ。極めて大衆向きの花であつて、色は黄、橙色があり、又一重咲きのも八重咲きのもある。多くの莖を分出し、其の頂に菊のやうな花を開く。花瓶が強く水揚げが良いので切花に適します。

種子が比較的大きいので特に箱や鉢に蒔かないで直接床に蒔いてよろしい。發芽を待ちて與を取り去り、一回移植した上で本葉が二、三枚出た時、床へ一尺五寸×五寸位の間を隔てて定植する。之れは花壇にも良いし又鉢植にも良ろしい花です。

◇…優艶なエゾギク

無心と云ふ花詞を有ち、アスターとも呼ばれる。花の色は淡紅、紫、白、内白等種々あつて、優艶な姿を現はし、切花に良い。九月より十月に至る迄に下種すれば、來春三、四月の頃に開花する。

播種後本葉が二、三枚出た時に一回移植し、更らに相當の大きさに達するのを待ちて一尺×一尺又は七寸×二尺位の間隔を置いて定植する。定植後二週間を經て第一回の追肥を施し、本葉が五、六枚出た時心を止め五本乃至六本の枝を出させるやうにする。其の後一週間を經て第二回の追肥を與へる。

◇…栽培に容易な矢車草

センタウレアとも云ひ、花色は普通青紫色であるが其の他に赤、白、桃色等がある。九月、十月頃播種すれば翌年の四月から六月頃迄の間に咲かせることが出來る。種子が大きいので床へ蒔いて良ろしい。草丈が六寸程度に伸びた時追肥を與へる。栽培が容易で切花に良ろしく特に八重咲きのものは花壇に植て見事なものです。

◇…かはいい飛燕草

花詞は淸淨を意味し、千鳥草とも云ひ、又デルフィニュームとも呼ばれます。一重と八重とがあり花の色は紫、碧、白等種々のものがある。花壇に植るのも良く、本種は移植を好まないので、[illegible]粘な土が良ろしい。莖が伸びると倒伏する恐れがあるから支柱を立てる必要がある。肥料が多くなくて済むのが其の特徴である。カスミサウ、ハリナデシコ又はイトナデシコとも云ふ。花は白、淡紅、紅等種々ある。花瓶に可憐い小さな花であつて、花の咲く期間も永く、花壇の寄植に適す。春京都の植物園や東京、大阪辺の公園に行くと花壇に必ず見る姿である。元來莖が弱い草であるから稍粘土質の土壌に植ゑ肥料を控へないと強くて丈夫なものが出來ません。九、十月頃に種子を蒔きますと三月から五月頃の間に咲きます。

金盞花

矢車草

飛燕草

日常食料の人工製造法は？

科學的に可能性がある

食物漫談

シルレルは「一日食はざれば嘘を云ひ、二日食はざれば物を盜み、三日食はざれば人を殺し、四日食はざれば人、人を食む」と云つてゐる。これは少々極端かも知れぬが、今日の社會思想すべて食物の足らぬ所に發してゐるといつてよい位で、人間は幾何級數的に増加してゆくので、食物の生産とはバランスが破れてゐる。食料問題の解決をつけたいものである。食物の不安がなければ社會の平和も保たれ、盜人も出ないことになる。であるから、本當の政治の要諦は、どの人間にも平等に物を食はせることで、それがなければどんなに好都合な法律を作つても本當の平和は訪れるものではない。

ところで、食物は何故殖えて行かぬかといふことだが、元來食物は大體農産業と云へるもので土地が必要な上に、天候氣象に左右され、時間がかかり、資本がそれだけ嵩むことになる。これが工業的に食物が製造出來れば非常な幸福が來る。現に砂糖(葡萄糖)も出來るし、蛋白質も、肉を食べなくともアミノ酸を作れば、合理的に代用することが出來るから、牛を二年も三年も飼ふといふ苦勞をする必要はなくなる。脂肪も金に縁目をかけねば、人造で出來るところに來てゐる。

野菜は以上のやうな情勢よりいつても必ず食物人工製造に飛躍するであらうと思ふ。肉の代りに酵母を食せばよいことも考へられてゐる。酵母は天然に細胞の固まつたもので、酵母は蛋であるから、それをまとめれば同じである。酵母は生きてゐる生物で脂肪もあり、面白いことは適當な母と時間と[illegible]と水分を與へれば、十数時間に十倍に増える。牛を飼ふやうな苦勞もいらず、コンクリートのビルディングの中でも、樂に早く手數もかからず出來る。なほ面白いことはその餌は人間には食へないものである。人間に食はせないものから食せるものを作ることは、無から有を出すことで、これこそ歡迎すべきものである。

通常食物の加工といへば、大豆から豆腐を造つたり、味噌を造つたりすることで、實はそんな手數をかけるより、もとのままの大豆で食べた方が、滋分の逃げることが少いくらゐで、現在の食物加工により一歩進んだ食物の人工製造になれば、一朝にして食料問題を解決して了ふことになる。

人造肉にしても金に縁目を付ければ今でも出來る。今は特にこの方面を急に發展させるといふことは出來ぬが、一朝經濟封鎖にでも遭ひ生白の資源がなくなつた場合はこれらに依らねばならぬ。日本は四面皆海であるから、そんなにせずとも魚介類でもあるといふかもしれないが日常食膳に供するかつを、まぐろ、ぶりなどは遠洋漁業であるが、戰時になるとその遠洋漁業も却々出來ないし、その上敵の飛行機の活躍、潜水艦の跳梁に遠洋漁業者の命懸みなどで、一朝非常時の時は、魚類は殆ど食膳に上らぬことになる。かうなつた場合は、前述のイースト食料(酵母食料)アミノ酸の蛋白代用があり、澱粉も科學的に出來、脂肪からヴイタミン、鹽類などの人工製造も出來る可能性があるからこれらの非常な發展を見るであらう。

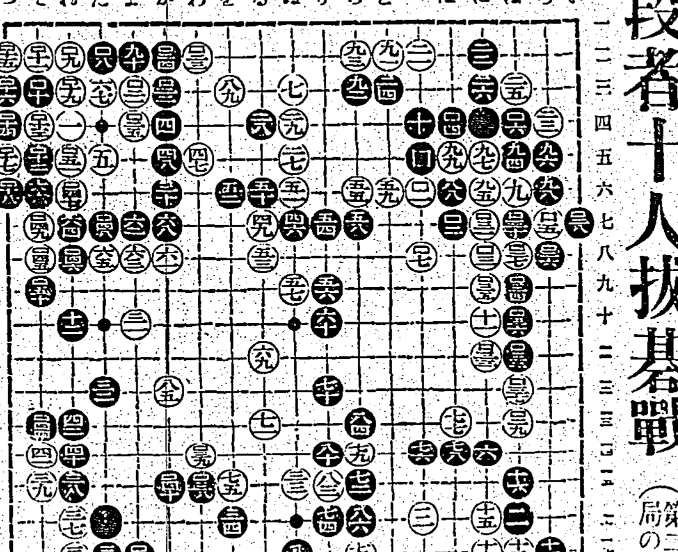
しかし、人間にはそれぞれの趣味性があり同じ澱粉を攝るにしても、米の形の方が好ましい、飴玉などを好む人も色々あるから、この十種位は科學的食料では滿足出來ないといふかもしれない。が、これには又そのやうに各々の趣味に適ふやうに一方にはその研究も進められよう。

食はんがために闘ひ、惡を行つた人でも食ふ心配がなければ、それこそ眞のユートピヤを現出するわけである。南洋の土人の暢氣さがないのも、食料の心配がないからで、待望の平和が來るのである。僧侶や牧師も立派な仕事と思ふが聞く相手が成る程と思つて、初めて効果があるので、でなければ「百日の説法屁一つ」となる。食物はその作る心と腕一つで、何日人もが現實に目に見えて喜ぶのである。僧侶の衆生濟度のやうな、至極な聖職的なものでなく、ふんだんに食物を民衆に與へることが出來る時代こそ、これからの仕事であらう(川島四郎談)

有段者十人拔碁戰 (第二十局の四)

(本社主催)　前回持碁に付打直し

四段 橋本國三郎　二子 初段 水喜三



○□二一よ三	●□二二か二	○□四一か一八	●□四二よ一七
○□二三わ二	●□二四か二	○□四三よ一九	●□四四そ一三
○□二五よ四	●□二六ろ八	○□四五そ八	●□四六れ八
○□二七は八	●□二八い七	○□四七れ六	●□四八た七
○□二九は一三	●□三〇に七	○□四九そ七	●□五〇そ九
○□三一に七	●□三二は一一	○□五一れ五	
○□三三に一一	●□三四は九		
○□三五に九	●□三六は一〇		
○□三七は一二	●□三八わ一五		
○□三九わ一四	●□四〇か一五		

百五十一手迄　白十目勝

自評　橋本國三郎

黒百二十六は百二十と切つて打つ手のある所であるから見合せて百二十七の處へ打つべし。黒百四十は一路下へ「か十六」と打つが形である。黒百四十四は白百四十五の手筋を見損じたのであらう此の手で百四十六にうけて置けば勝敗不明であつた。白百四十七では一本目五十と出る手順でした

戰爭映畫の回顧

今や再び勃興時代

「つばさ」(パラマウント)監督ウイリアム・ウェルマン、主演はクララ・ボウ他二人。此の映畫のセットは歐洲大戰を空中に近迄生したことの一言につきる。空中をかけづり廻る鳥の様な飛行機のすばらしさは當時の問題となつた。この「つばさ」の成功につづいて幾多の模倣すら現はれるに至つた。この映畫で今をときめくゲリイ・クーパーが認められる様になつた。

探から見た戰爭映畫としては興行トーキーとなつた初頭スパイ物で、「マタハリ」グレタ・ガルボ主演、「間諜×二十七號」マルレーネ・ディイトリッヒ主演の二本、前者はガルボの女スパイ、後者はディイトリッヒの女スパイでそれぞれ戰線を往に彩いたもの、この他に「七日間の休暇」(ゲリイ・クーパー主演)では戰線で死んだ亡き戰友の老ひたる母を慰めに行く兵士の話がユーモアとペイソスの間に語られて行き、「私の殺した男」(エルンスト・ルビッチュ監督)では戰爭で殺した相手の肉親との戀愛問題と云ふ地味な素材迄が引つぱり出された。

「曉の偵察」(ファスト・ナショナル)監督ハワード・ホウクス、主演リチャード・バーセルメス、これは「つばさ」以來幾多の飛行機映畫の中でも最も拔きん出たもの、この映畫には女ツ氣のなかつた事も記憶に殘る。ここでは戰友の復讐を目差す空の勇者の姿が爆音の中に初まつて爆音に終ると云ふ徹底的な飛行機戰爭映畫。そして飛行機の恐怖の偉力をまざまざと示した映畫と云へるであらう。

「西部戰線異状なし」(ユニヴァサル)これは世界的に問題となつた映畫である。日本でもこれが興行されて、暫に反響を呼んだ。數多い戰爭映畫の中でもその面白さ迫力の點で映畫的な成果の上でも見事な成功をみた、まさしく戰爭映畫の絶對的なものである。

この「西部戰線」辺りを頂点としてアメリカ映畫も戰爭映畫に力を入れなくなつた。その後の作品としては「ウオタルウ橋」「今日限りの命」「戰場よさらば」等戰爭物の戀愛として「飢ゆるアメリカ」の傷病兵の問題など注目に足る位。その他、「外人部隊」「ベンガルの槍騎兵」など兵隊物や軍隊物をとりあげるとかなりある。

次にヨーロッパ物では「ヴエルダン」レオン・ポワリエの[illegible]の記録とした戰爭の悲惨を見せてくれたし「西部戰線一九一八年」(パブスト監督)では[illegible]人々に[illegible]形象を描いた。

「鳥瀬」(ヨーニ・マイ監督)では[illegible]を示した。

最近では「最後の戰闘機」(アナトール・リトヴァック監督)を第一にあげねばならない。ここでは[illegible]「爆彈三勇士」位なもの、最近今度の事變でボツボツ戰爭映畫が出てくる様である。

今秋封切されてゐるのには「旅順港」があり新版「第七天國」「マドリツド最終列車」などが封切されるが、又もや第二の戰爭映畫時代が到來しさうな形勢にある。

メガホン塔

▲九日夜兵隊さんの見送りの際「寂〇〇東」とある五円在中の封筒を拾ひ表町派出所に届けました(江原生)▲大正町一條通で藤生の圖長と往來で理由もいはず人の子を殴打するのはよして下さい(通行人)▲勅六等勲章を十一日午後二時頃大正青年會館前にて拾得、御成町派出所に届けました(黒木)▲市營バス三張犁線の最終をせめて午後十時までにして下さい(一市民)▲放送局よ選曲は堅らぬ軍歌を連唱せよ(大衆生)

商況 (十三日)

正米市況前場

▲朝場
▲一期蓬萊米　當限 中寄一〇、二〇 先限一〇、〇五 / 止 一〇、一六 / 高 一〇、一七 / 安 一〇、一四 / 不　一〇七車 / 三一車
▲前場
▲一期蓬萊米　當限 中寄一〇、二〇 先限 九、九九 / 止 一〇、二〇 / 高 一〇、二〇 / 安 一〇、一〇 / 不　一二六車 / 四五車
▲一期丸糯米　各限不申

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

大阪短期前場 (單位十錢)

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

神戸豆粕前場

[illegible]

神戸對外爲替

[illegible]

大阪濟算前場

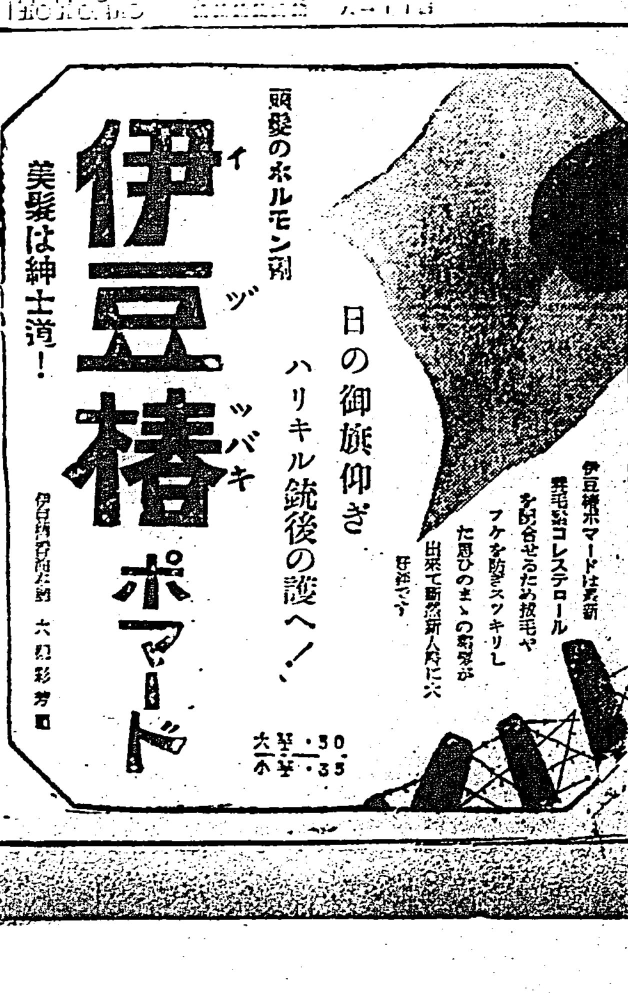
[illegible]

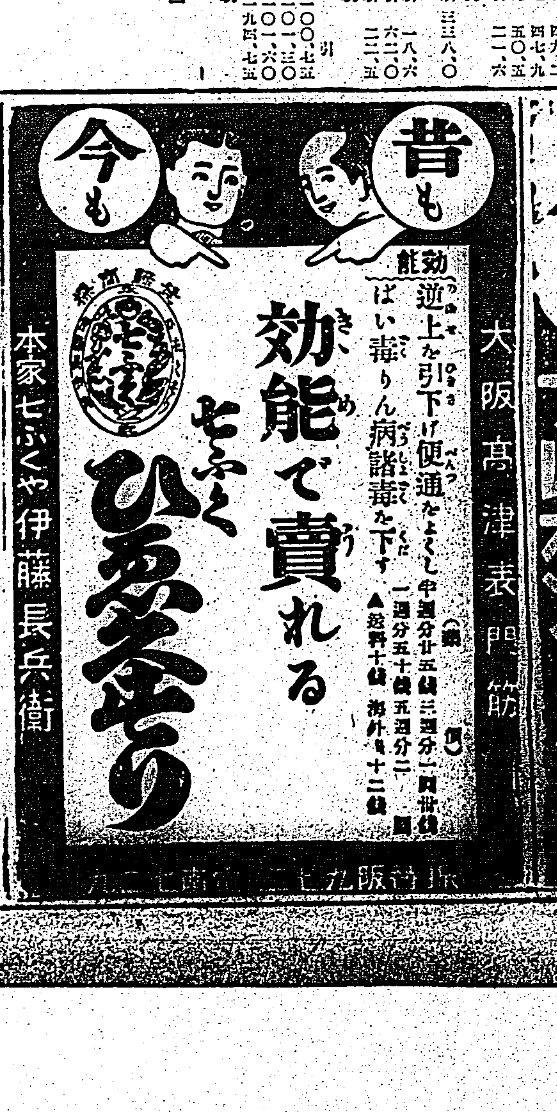
大阪砂糖現物

[illegible]

潮汐

[illegible]





臺日案內

料金 三行 五回 以上 十回

醫院　大稻埕 小林醫院
內地土產　麻豆文旦 矢野商店
樂器　オルガン
寫眞　オリエンタル
時計眼鏡　メガネ專門 金光堂 / フタバ寫眞機部
料理屋　宴會 大勉強 / 料理 辨金本家
ラヂオ器械　仕出し
世帯道具　無煙風呂釜 一井商會
金融　小金融 / 金融 / 電話 商品 三成社 / 土地建物管理 / 小金融
藥種商　淋病に黑燒
雜件　秋の中折帽 村井 / 秋のネクタイ ワイシャツ 村井 / 秋の旅行用品 村井 / 秋のシャツ靴下 村井 / 文化卓子椅子 / 特許商標 岸喜鑑
新軍刀 / 玄米精乳牛乳 / 秋蒔新種子 / 運命透視 / 旭印靴クリーム / あか船産制防毒 / モーターサイレン / 貸衣裳、貸夜具

ゴム 濱谷

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

國史異論 奇說新學說考
藤井尚治著 最新刊 價一・八〇 〒一八
史界へ宣戰布告!

令女文學讀本
大木惇夫著 最新刊 價一・二〇 〒一四
今東京の女學生に評判の書

ギター奏法 新刊

唯一の音樂通信教授
初等音樂講話 全12冊 各一円

處女戰線 大木惇夫 價一・五〇
昭和の青年と世界の展望 下位春吉
思想と生活 北昤吉
日本人は斯く鍛へられた 小瀧淳
釋迦と基督 二瓶要藏
音樂美學 伊庭孝
日本書莊 音樂世界社

大阪商船 出帆
近海郵船 基隆出帆

大學・中等學校・小・公學校
運動用各種器具機械 (新荷豐富)
臺灣日日新報社運動用品部

火事…に ポンプ 胃に…ノルモザン
胸やけ・ゲップ・胃痛に
ノルモザン錠
制酸と鎮痛 胃酸過多の治療
武田長兵衛商店

トンボ鉛筆 HOP
事務必携! 机上必備!
製圖用 事務用 筆記用 學生用
各地文具店にあり マークに注意乞ふ

ヤンマーヂーゼルエンヂン
内燃機界の權威
絶対安全 火災其他危險無し
他機ニ比シ燃料消費量絶對僅少
一時間一馬力當リ一錢強
大量製産・在庫豐富
株式會社山岡發動機 臺北支店
本社・大阪市北區

文藝春秋 第二臨時増刊 戰爭と我等の覺悟

附錄 支那事變要圖 上海戰況概觀
特價40セン 文藝春秋社

支那事變 作戰第二期 座談會
戰ひは北支より上海へ、そして今や廣東へ向つて全支に展開し膺懲の聖戰は開されたり! 而も見よ境外蒙古方面に虎視眈々機を狙ふ赤軍! 既に戰ひは第二期に入つた! 我等の覺悟や如何!!
陸軍歩兵中佐 雨宮巽 / 陸軍歩兵中佐 林群喜 / 大石堅志郎 / 海軍中佐 水野恭助 / 衆議院議員 池崎忠孝 / 外務省情報部第三課長 矢野征記 / 松平忠久 / 吉川英治 / 普隣協會 三島康夫

事變に對する日本の決意 海軍大將 高橋三吉
英國に警告す 藤澤親雄
蘇聯の眞意 池崎忠孝
蘇支密約の決定的意義 藤枝丈夫
世界に於ける支那事變の反響 長谷川了
支那事變の將來 陸軍歩兵少佐 大久保弘一
事變は世界大戰にまで發展するか 伊藤正德
國民政府の運命 吉岡文六
世界大戰に於ける獨逸の戰時經濟 有澤廣巳
事變と第三國の動向 外務省參與官 船田中
支那の飛行機と性能 依田昌二

連日連夜、我等の父は、子は、兄弟は、支人は、惡疫と暑熱の戰場に暴支膺懲の劍を執つて闘つてゐる! 銃後に殘る我等の覺悟は何とある? 豫算五十億、事變費實に二十億、此巨費に驚くな。そんなものは前哨戰だ。君の月給、君の工賃、君の財産、そして物價はどうなる? 本誌を熟讀して覺悟を決め銃後の赤誠を致すの秋だ!!

上海激戰地區踏破行 在上海 原勝
荒天の北支戰線を行く 陸軍政務次官 加藤久米四郎
此際政府に註文する 二十數氏
北支・新京・東京 本誌特派員 下島連
戰禍の上海から 中村伸康
空襲下の上海 在上海 後藤和夫
敵前上陸 匝瑳胤次
空爆日記 平野零兒
事變と株式界 勝田貞次
事變と經濟界 野崎龍七
經濟も武裝する 三宅晴輝
戰爭と財産 島田晉作
戰慄の科學戰 三島康夫
特輯 戰時體制下の國民生活
★戰爭と農民の生活…角田藤三郎
★戰爭と勞働者の生活…三輪壽壯
★戰爭とサラリーマン…稻村順三
支那は戰爭を賭ひ得るか 小島精一
銃後の後援 灘尾弘吉

戰爭と我等の覺悟 戰爭と經濟 座談會
權威一堂に會して語るは何? 先づ戰に勝つことだけは絶對に必要だ! その後の經濟はどうなる? 然し、我々の覺悟によつて何事も決定する
大口喜六 / 太田正孝 / 河野密 / 小林行昌 / 高木友三郎

美容と健康の爲め寢る前にも
ライオン齒磨

日支事變と本島人の貢獻
公式報告を將來に期待する

一

先ごろ、朝鮮總督府の大野政務總監は、"事變に現はれた朝鮮同胞の赤誠"と題し全國中繼で放送をなし、半島民の忠誠と銃後の赤誠とに就き相當に世間の注目をあつめてゐた樣であるが、翻つて臺灣の現狀を觀る時、果して如何なる感想が浮ぶであらうか。臺灣に於ける六百万本島民の帝國に對する忠誠の念は、決して半島民のそれに比し大なる遜色あるものとは考へられない。今次の事變に際しても、無智文盲の徒が、流言飛語に迷はされ、國民としての節操を缺くの實例を暴露してゐる傾きが部分的には多少有るけれども、然し是れは無智蒙昧の然らしむる所であつて、新附の民の間には往々にして免かれ難い傾向である。而も其他にかては、進んで國事に盡し分に應じて、國家社會に寄與する者も少くないのである。

二

と言つて、此狀態を以て臺灣の本島人大衆が、滿足してゐるべきで無い事も勿論である。臺灣は、朝鮮と違つて交通上の大動脈に遠ざかつてゐる爲見聞等も狹く、從て"國民精神"を涵養し或は之を刺戟、感動せしむる樣な大光景に接する機會は比較的に少いのであるが、然るに、今次の支那事變に於ては、應召將兵も非常に頻繁に亙つてをり、國を擧げての大事變であるので、直接兵役に服して第一線に立つを得ないとしても、後方に於て銃務に服し其他進んで國家に御奉公するの途は幾らでも有るのである。要は唯、進んで之を爲すか否かの態の如何に懸る。吾等は、本島人大衆、分けても有識階級の人達が、出來るだけ多く、支那事變の本質と現地に於ける實情とに接し、國民意識を昂揚する機會を自ら多く摑むと共に、之を以て他の民衆を指導せんことを希望して已まない。然して將來、"支那事變に對する臺灣本島人の貢獻"と言つた樣な本式の報告が、此地から全國に放送さるるに至らん事を祈つて已まない。

戰時財經政策運用の重要性
國民の眞の協力は之から

一

本年度一般會計豫算額は第一次第二次の追加分を合せ、實に五十五億円といふ巨額大豫算を形成するに至つた、而もこの內約四十億円は公債の發行に依るものとし、公債の發行も三十二億円を要する豫定であるが、さきに財界は三十億円を計上し我が經濟界の發展を勸誘せしめるものとし後退した事實に鑑み、戰時下とは言へ之を如何に消化し必要なる生產と消費を遂行せしむるか、日本としては始めての試驗である。又政府當局は右豫算と共に幾多の戰時經濟立法を議會に提出、原案通り通過せしめた。今次特別議會が短時日の內にこの尨大なる豫算と革命的な經濟立法を協贊したのは、今次事變に際し目的達成のためには如何なる犧牲をも辭せぬといふ國民の總意を代表した意味で意義極めて大きいところであるが、議會での協贊は形式上のもので易い。然し問題は實施によつて現はるる所如何であるから、政府當局の責任と國民の眞劍なる協力は之から始まらねばならぬ。

二

……際に戰時經濟立法に關しては從來に見ざる強制的立法なるに拘らず議會は意見の對立もなく原案を易々可決政府に對し廣汎範圍に亙る權限を委任した。而も政府側は之等諸立法の具體的且つ詳細に亙る運用方針等を表明せず、今後に於て逐次表明される筈であるが、右の諸法律は我國財界經濟界の動向に重大な影響を與へるものなるだけに、大いに愼重を期せねばならない。苟にも官僚獨善非義的統制を以て經濟界を拘束し剛し苦しき動搖を與ふるが如き搖激なる方策は愼しまねばなるまい。心ある財界人がその運用に對し危惧の念を抱いてゐるのも無理からぬ事であらう。然し吾々國民としてはその好むと好まざるとに拘らず今や國を擧げて二つの大きな目的達成の爲あらゆる犧牲、努力も嫌ふべからざる場合にある。かるが故に國民は個々の不利不平を殺し、その一切を政府當局に委任し、善處を期待してゐるのである。政府は此点を克く吟味し、愼重を期して諸立法の運用に誤り無きを期せねばならない。

上海の敵陣地動搖

三方から包圍され 支那軍が退却を開始
大場鎭、廟行鎭に集結

【上海十三日發同盟】陸軍飯田部隊の第四トーチカ確保、海軍柴北部隊の遠東競馬場進出に依り軍工、五權兩路を中心とする引翔港一帶の敵は三方より我軍の包圍體形下に陷り陣地の支持困難となり今曉第二線トーチカ陣地よりの退却收容射擊の下に大場鎭、廟行鎭を中心とする主陣地に向け後退を開始した模樣である

市政府を占領

【上海十三日發同盟至急報】敵の退却に乘じてわが軍は軍工路方面より猛進擊を開始し遠東競馬場占領の海軍陸戰隊と緊密なる連絡を取り敵を西方に壓迫し正午頃までに市政府の線に進出、市政府を確實に占領した

上海、吳淞間連絡

(上海十三日發同盟) 市政府及び遠東競馬場附近の敵はわが軍に依り擊退されたので軍工路の不安は漸やく薄らぎ十三日午後一時陸戰隊、裝甲車隊は滬江大學より吳淞に向つて勇躍出發、砲彈に破壞された軍工路上を約一時間にして吳淞に到着、茲に吳淞、上海間の連絡は去る八月十二日上海事變勃發以來一ケ月にして完成されるに至つた

支那も敗戰を認む
前線部隊が全面的に

【上海十三日發同盟】楊行鎭及び軍工路の守備を突破された敵前線部隊は全面的に後退を餘儀なくされたが支那側當局でもこれを認め十三日午後二時外人記者側に支那軍前線部隊は江灣鎭、大場鎭の線に目下集結中なる旨を發表した

再度爆擊を敢行
算を亂して退却

【上海十三日發同盟】十三日午後四時二十五分頃よりわが海軍航空隊○機は再び江灣鎭上空に現はれ敵陣地に對し壯烈な爆擊を加へた

【上海十三日發同盟】第○艦隊報道班十三日午後一時四十分發表 本日午前八時遠東競馬場を占領せる浦部部隊は續いて殘敵を掃蕩しつつ翁家宅の線に進出、佐藤部隊は翁家宅の線に續々進出、午前十時同地點を確保し江灣及び吳淞方面に於ける我陸戰隊の作戰遂行及び海軍航空隊の爆擊陸戰隊の進出の爲め市政府方面の敵は續々算を亂して退却中にして海軍航空隊は目下この敵に對し猛爆擊を敢行中なり陸戰隊は揚樹浦附臨一帶に亙る戰線を進出中なり

虎門砲臺を爆破
我海軍飛行隊が敢行

【香港十三日發同盟】十三日午前四時三十分我が海軍飛行隊○機は廈門西方上空を過ぎ同六時三十分、珠江要害の虎門砲臺上空に現はれ大爆擊を敢行し砲壘を粉碎悠々引揚げた、支那側は高射砲を以て旺んに應戰して來たが我方に損害なし

平海無電臺を砲擊

(東京十三日發同盟) 十三日午前十一時三十分發表海軍省副官談 十二日バイヤス灣ハイガ山砲臺を砲擊したわが○○驅逐隊は同日午後六時過ぎ更に平海の廣東軍無電臺をも砲擊しこれを破壞せり

支那軍の死傷 六萬餘に達す
世界戰史上の偉動

【東京特電十三日同盟特派員發】戰爭は去月二十日長城線攻擊以來十二日までに敵約[illegible]部隊[illegible]を交へ[illegible]ましたである
大[illegible]部隊長の[illegible]を初め[illegible]○○師を出し[illegible]、十河[illegible]部隊の[illegible]○○部隊の如き僅か○○名を殘すのみとなつた[illegible]ある一方、支那軍は六方面の[illegible]するもの多數に達し[illegible]世界戰史上空前の[illegible]

疾風の如く 長驅五十里
天晴れ空前の進軍記錄
山西遠征軍

【張家口十二日發同盟】○○部隊は長城線に兵を進めて僅か十日の間に軍は[illegible]より西は[illegible]の五十餘里を疾風の如く進擊して各地の支那軍を擊破し來た世界戰史に見ざる進軍記錄を殘して十二日午後、遂には更に西進し山西省北部の要衝大同を一擧に占領すべく[illegible]敵の大部隊と[illegible]に對峙した[illegible]

落城の大同
軍事、經濟の要地

【東京十三日發本社特電】[illegible]

省第二の大都市にして山西省[illegible]の中心地[illegible]北中から[illegible]る平綏鐵道上の要衝である、大同[illegible]として特に[illegible]として[illegible]河北[illegible]山西省[illegible]地方[illegible]より[illegible]交通上の要地である、[illegible]同を占據されたる事は山西省[illegible]に於ける[illegible]その[illegible]經濟上及び政治[illegible]政治上重大な影響を[illegible]

共產軍移動
陝西より山西に進出

【天津十二日發同盟】[illegible]を[illegible]とする中共[illegible]は既に陝西[illegible]及び太原[illegible]つつあり[illegible]

敗殘兵を擊滅
集結を發見して

【[illegible]】[illegible]南口、[illegible]附近の山地帶に於いて敗退せし敵は[illegible]南方約四十里附近において集結中のところわが○○部隊はこの敵を殲滅する目的を以て[illegible]日午前十時過ぎ遂に西方及び南方に潰走し[illegible]○○部隊はこれを占領せり、[illegible]省內には[illegible]を認めず

葡國不滿
ニヨン會議から除外されて

【リスボン十二日發同盟】ポルトガル政府は十二日英外務省に對しニヨン會議からポルトガルを除外されたことに就き左の如く不滿の意を表明した[illegible]

市政府一帶は大火

【上海十三日發同盟】敵軍の總退却に依り市政府を中心とする敵陣は各處に放火し行方を晦したが午後四時市政府裏手の市社會局は紅蓮の焔に包まるるに至り全にあかして遺られた市政府大廈の各は最早類燒を免れず西は江灣停車場方面まで火焰連なり黑煙天に冲し物凄い光景を呈してゐる

勇躍我が軍進擊
各所で敵陣を猛擊
戰車を先頭に進擊

(上海十三日發同盟) 軍工路附近の殘敵を掃蕩したわが軍は豐富なる彈藥糧食の補給を受けた後、午後三時江上艦隊の掩護射擊下に戰車隊を先頭にして○○を西方に進擊を開始した

【上海十三日發同盟】十三日午後四時、わが○○部隊は合期次劉家巷佐家宅東側の敵陣地に對し昨日に引續き砲擊を加へ本日正午頃敵前概ね五、六百米の線に肉薄し接戰中なり

一、森原部隊は虹口クリーク以北の地區より市中心區域の敵を掃蕩し其の第一線部隊を以て正午頃概ね市政府西方の巡閲路の線に進出せり、わが陸戰隊は江口クリーク以南の地區よりこれに連繫して西進中なり

二、わが○○部隊は本日午後滬江鐵道に沿ふ地區より江灣西北地區に向け進擊を開始せり

三、川村部隊は本早朝羅店鎭及び大場鎭附近の敵の要地に對し攻擊を敢行せり

一月浦鎭より西方に向け進擊中の○○部隊は今朝來更に當面の敵を擊破し正午頃概ね羅店鎭東北約四キロ顧家角南北の線に進出せり

六、[illegible]部隊は本日正午頃吳淞より軍工路を前進し蔣家巷附近に於いて敵の抵抗を排除しつつ南進午後一時過ぎ滬江大學に到着吳淞方面部隊と海軍陸戰隊との連絡を完成した

三萬の敵兵と相對峙
楊行鎭で我部隊が

【上海十三日發同盟】楊行鎭の高見部隊正面一帶の敵は第九十八師(兵力一万)第十師(兵力一万二千)第十六師(兵力一万)計約三千で劉行鎭より劉家行の鎭にかけ數線に亙る堅固な陣地に據り頑强の抵抗を續けてゐる

一將校斥候が一角を占據
續いて本部隊突入

【上海十三日發同盟】遠東競馬場占領詳報左の如し 海軍陸戰隊東部地區全線に亙り昨夜半より敵の銃聲頻であつたが敵に動搖の色あるを見た我が○○部隊は十三日未明より有力なる將校斥候を派して全線に亙り強行偵察を行つたが柴北部隊よりの一將校斥候は午前七時遠東競馬場附近に進出し敵を壓迫して同競馬場の一角を占據するとともに報告に依り同部隊は同附近の敵陣に突入しこれを殲滅して完全に占據し附近一帶の敵を掃蕩して午前八時三十分競馬場をはじめ數部落一帶の地區を完全に確保し遠東競馬場高く軍艦旗を翻へした、尚競馬場には支那軍の不時着機二機あり右の外この戰鬪で敵の遺棄、兵器其他多數の捕獲品があつた

敵の目標を大爆破
龍華飛行場を空襲

【上海十三日發同盟】海軍○○航空隊○機は十三日午後一時三十分龍華飛行場上空より約二十分間に亙り見事な編隊爆擊を行ひ地上にある敵目標に痛烈な打擊を與へた

李、陳、蔣等愈よ合流
蔣、汪等と會見

【上海十三日發同盟】十二日南口經由南京に入つた李宗仁、陳銘樞、蔣光鼐等は十三日早朝林森、蔣介石、汪精衞等の要人を訪問挨拶を述べ時局につき意見を交換した、一九三三年の福建事件以來過去五ケ年間に亙り蔣介石と鬪爭を結んで解けなかつた李、陳、蔣の今回の南京入りは最近まで殘された西南反蔣派の對日統一戰線への合流を意味し李、陳兩名は蔡廷鍇並十九路軍の諸將領を率ゐ近く[illegible]

敵陣地占據

【上海十三日發同盟】陸戰隊橋本部隊の一部は十三日午後六時新公園北方油公司の最前線より行動を開始し北西約二百米前の森の中の敵陣地を占領、敵は死體數十を遺棄して敗走した、わが方に負傷八名を出した

日高參事官
英代理大使と初會談

【上海十三日發同盟】日高參事官は十二日夕刻佛租界のイギリス大使館員某氏官舍において英國代理大使ハウ氏と最初の會談を遂げたが席上日高參事官は支那事變の全般的情勢並に上海戰局と共同租界との關係について詳細に述べ更に日本の態度につき說明する所あつた、なほハウ氏は十四日南京に赴き支那側要人と會見の筈

銃後の內政強化
全國總務部長會議

【東京十三日發同盟】銃後の內政強化を期すべき全國總務部長會議第一日は十三日午前九時より內務省に開會、馬場內相より重大時局に處する內政强充につき訓示あり次で坂地方局長以下關係官の說明あり、地方側との間に質疑應答を重ね終つて橫山陸軍省部長より時局に處する內政國防等につき講演あり正午休憩、午後一時半再開、林陸軍中佐より事變の現況並に軍の決意を披瀝して銃後の後援を感謝し擧國一致國防の强化を切望し終つて會議を續行した

植民地返還を要求
ヒ總統が記者團に語る

【ニュルンベルグ十二日發同盟】ヒトラー總統は十一日ニュルンベルグ城において外國記者團を引見しドイツの植民地要求に就き大要左の如き談話を試みた

ドイツは經濟的必要から旧ドイツ領植民地の返還を要求する、ドイツの植民地要求は單なる[illegible]の問題でなく名譽の問題である、我々は既に國家的名譽權を回復する事が出來たが軈て植民地の問題も何等かの方法で解決されると確信する、この問題の解決なくしては眞の歐洲平和は到來しないであらう

日伊防共協定 具體的協議はない
進捗說を否認、外務省公表

【東京十三日發同盟】最近傳へられてゐる日伊防共協定締結說に關し外務省では十三日左の如く當局談を公表した

日伊防共協定締結說が傳へられてゐるが右は事實に反するものである、日伊兩國は總ての方面に良好なる關係を持續してゐるのであるが特に共產主義防衞の立場において兩國が共通の利害關係を有する事は本年五月イタリー議會においてチアノ外相の闡明せる通りであつて日本政府においても全く同一の見解を有してゐるものである、然し乍ら防共協定締結に關する談合が行はれてゐないことは伊政府が曩に否定せる通りである、右は近く締結さるべき通商協定に關して誤まり傳へられてゐるものではないかと思惟されてゐる

海州の米人に引揚げ命令
日本の援助を希望

【東京十三日發同盟】駐日米大使グルー氏は十三日海州の米人に九月十九日、廿七日の二回に亙り引揚げを命じたから同港に驅逐艦を派遣するがその際日本の援助を希望する旨申出たので外務省では適當の措置を執るやう出先に訓令した

鵜澤氏議員辭任

【東京十三日發同盟】鵜澤總明氏は健康を理由に貴族院議員の辭表を提出中の所十三日左の如く發令された

貴族院議員 鵜澤總明
依り貴族院議員を免ず

全國在米高
九月一日現在

【東京十三日發同盟】農林省發表昭和十二年九月一日現在內地に於ける米穀現在高は總數量千六百十万千七百二十一石にしてこれを前年同期の千五百七十一万九百六十四石に比すれば二十九万百六十八石即ち二分の增加を示せり

(産地別)	昭和十二年度	比較
內地米	一五、二三一、九二一	一七八、〇二三增
朝鮮米	二五二、五五六	三三四、一〇八減
臺灣米	五七一、九七一	一八八、三〇二減
外國米	四五、二二三	四、五八六減
計	一六、一〇一、七二一	二九〇、一六八增

(單位石)

最終發表分(九月一日現在單位千石)

		前年比較
岩手縣	三二七	[illegible]
宮城縣	三四六	[illegible]
福島縣	三三〇	[illegible]
千葉縣	二二七	[illegible]
東京府	一五六	[illegible]
神奈川縣	[illegible]	[illegible]
富山縣	二一九	[illegible]
石川縣	二一二	[illegible]
大阪府	[illegible]	[illegible]
鳥取縣	一〇四	[illegible]
島根縣	[illegible]	[illegible]
廣島縣	[illegible]	[illegible]
香川縣	[illegible]	[illegible]
福岡縣	[illegible]	[illegible]
計		五、七四一、三五五石
前年同期比較		三三三、五九一石減
前回まで發表の分		一〇、三六〇、三六六石
前年同期比較		六二三、五九五石增
合計		一六、一〇一、七二一石
前年同期比較		二九〇、一六八石增

坂本氏、十八日離臺

ベルギー大使館參事官に榮轉した坂本龍起氏は來る十八日午前八時二十二分台北驛發、同日出帆の蓬萊丸にて離臺することになつた

人事

▲廣田駿氏(日本大學教授) 同教授後川勇吉氏と共に十二日南部より來北(朝陽號)十四日朝陽號にて歸京

▲山本雄一氏(三井物產高雄支店次長)十二日內地より歸任、十三日高雄へ

防空法施行準備進む
滿富事務官上京

[illegible]督府に於て準備中であつた防空法施行に關する諸法規は大體纏つたので內務局滿富事務官が草案を攜へ十六日のダグラスで拓務省と法制局に說明の爲上京する事になつた

日本人の財產を沒收せよ
支那文化團體が國府に申請

【上海十三日發同盟】[illegible]致作家協會戰時文化建設委員會等の文化團體は日本人の財貨、財產全部を沒收し關聯賠償金の償還を停止するやう國民政府委員に申請した

4ク シナ

內閣の補强說、改造說、改組說は議會前からちらほらせぬではなかつたが、その根本は何處にあるかと云へば、矢張り外交の積極政治の必要に基くもので、もう體質其ものの改造を行ふのでなくしては、滋養分の補充ぐらゐでは、どうにもならないといふ所に起因してゐるやうだ▲もつとも外交は當分休業といふならそれまでだが、戰事の次に來るべき時局の收拾に、アレでは……といふ所に、多分の見解が行はれる餘地があらう、それからこれは補强といふよりは、制度の新設に伴ふ必要からであるが、保健社會大臣と企畫廳總裁の人選は內閣當面の重大人事であるが、前者は馬場內相の兼攝說、後者へは河原田前內相、木戶宗秩寮總裁、結城總務長官らの下馬評が出てゐる▲これをこの間の事情に通じてゐる遞信某局長官に訊せば曰く、「內閣の外に色んなものを設けるよりも、內閣直屬の政務官を設けこれに政黨と限らず學者、實業家中の人材を簡拔して推進力を組成するのが最もいいのだ▲自分は最初から政務官を各省分屬とせず、總理大臣直屬とするがいいと思つてゐたが、あゝいふ風になつてしまつたのであるが、他の[illegible]などを設けるより、[illegible]首相に直屬する政務官を[illegible]のがいいと思ふ▲それから[illegible]戰時中に內閣の改造とかナンとかいふ問題は起きまいと思ふ」と自分のコトなどには全然ふれもせず、政局[illegible]

銘酒 月桂冠 納入代理 西村商會 電話二一〇八番

內地みやげ 本場麻豆文旦 麻豆地場組合指定 桐田商會 台北市榮町 電話三八五六番

[illegible]は 大[illegible]堂 台北市[illegible]

臺灣物產は 山一 臺北市榮町一丁目 電話二九七四番

防衛團急救用品 防毒テント・非常救命袋 水槽タンク・タンカ・バケツ 寢台・繃帶・擔架・黒幕 台北市新起町 山本帆布店

のみ易くて胃を障害せぬ 福福カゼ藥 發賣元 臺北南門藥局

台灣名產 內地みやげ 東陽製菓部 台北市京町 電話二六四一番

納入代理 台北 ㋣ 菊正宗 藤田商店

防衛團又は各團体用券 發賣元 勝[illegible]店 台北市太平町

玉子製 蕃パン粉 發賣元 台北 ㋣ 藤田商店

世界無比 梅毒風濕骨痛リウマチス特効 九一四內服新藥 台北市永樂町 神農氏大藥房

御料理すき燒 壽よせ鍋 ◎階下は大衆本位の食堂 まねき 台北市大和町・電話七〇二番

朝の一杯一日の元氣 ㊅ マルタイ佐渡味噌 發賣元 台北市[illegible] ㊂ 協益商店

何はなくとも朝は味噌汁 ほまれ味噌 發賣元 龜甲萬醬油販賣會社

台北市西門町二ノ三 骨董屋 原料直販 游宗成

臺灣に於ける勞力と勞銀問題
座談會に聽く
八

一場の機械化が進めば進む程職工の素質を上げる、上げて行かなければならぬと云ふ様なことになつて居ります、職工の素質を上げまする為には賃銀を上げる、生活程度も上げてやる、教養の高い職工も必要とし、又能らなければ工場自體の職工の数を減じてやる、雨つてやると云ふ様なことをやる。

◇内地の 工場でやつて居る、段々機械化して行くに連れて益々此傾向が激しくなつて居る。斯う云ふことに對して勞働の工場の經營に就てはどうも充分な理解が得られませぬ為にさう云ふ方面の施設が非常に遅れて居る様に思つて居ります、勞働問題に就ては夫れだけではございませぬ、一般的の工場から見まして勞働施設を申しまする上に於て遺憾に御承知の様に

◇工場法 も布かれて居りませぬし勞働統制と云ふ様なことも何處でやつて居るのか一向判りませぬ、斯う云ふことは私の方の仕事の範圍外でございますけれども先程からお話がありました勞働問題に就ても總督府で例へば鑛山の勞働、或は農村の勞働、漁村の勞働と云ふ様な或は土木の勞働と云ふ様なものに對する一定の方針を以てさう云ふものに對する勞働の研究をし、指導をし、又勞働管理或は統制と云ふ様なことを總督府で一定の方針としてやつて行く

◇機關が 總督府内に設けられて居る様に思はれるのでありますさう云ふ機關がありませぬし、又私共の方から見ますると工場管理と云ふ様な問題に就て勞働施設を良くしようとしても外に條り手本になる工場がありませぬので唯一つ通り勞働者を主張しましても却々その主張は通りませぬ、之は世界的に見ましてアメリカの工場にしましてもう云ふ違ひの工場にしましても内地の都市の工場に較べましても非常に勞つて居ります、それを同じ

◇程度に 引上げると云ふ方法は出來ない様な狀態にある、併しそれをやりませぬと結局工場の經營の發達と申しますか合理化と云ふ様なことは出來ませぬ、それのみならず工場管理の方から申しますと云ふと工場管理に對して色色の研究問題が澤山ございます、例へば工場の保健衛生、工場の治療衛生をどうするか、豫防衛生をどうするかと云ふ問題或は近頃流行ります工業勞働者の消化問題と

云ふ様なことも何をやりましても總督府 にさう云ふ風の機關が何處にも一つも見當りませぬ為に一人ボツチで何時もさう云ふ仕事を考へながらやらなければならぬと云ふことは非常に力が弱くあります、却々治器が遅せられない様な狀態にありますので私の考へとしましては一番現在臺灣で大切なのは總督府か何處かにさう云ふ風の工場だけでもありますまいが勞働統制或は工場の管理だとか云ふ様な

◇方針の 統制機關を作りて、さうしてそれに依つて會議をやるとか或は從來の指導及び調査を擔任して行くのでありますが、段段に經營が良くなりますと殊に最近の様に臺灣に澤山の工場が出來ますと云ふ勞働者が動き出しますと殊に最近の様に其内地と同じ様に賃銀の値上げ問題と云ふ様な問題が出て來ると思ひます、さう、斯う云ふ場合に例へば極く妙な一例であります、が或る工場にストライキが起きたと云ふ様な場合にそのストライキを調停する法案ですら

◇現在の 臺灣にはありませぬ、工場にストライキが例へば出來たとしますると化ストライキの調停は必ず警察官が出て來てやると思ひます、さう云ふ風にな

りますと工場の職工と所謂工人と警察官吏の對立と云ふ様な形になりましてストライキなんて云ふものが何時でも臺灣で起ると云ふと妙な傾向になつて甚だ工合が悪い斯う云ふ場合には内地と同じ様に

◇工場の 監督官もあり調停機關もあると云ふことになつて居れば寧ろ心配もないと思ひます臺灣の吾々の様な形の工場に外部はさて措き内部などは非常に現在劣つて居ります、劣つて居ると云ふことは單に機械が劣つて居るのではなくしてそれに從事して居る從業員の素質が非常に劣つて居ると云ふことを痛切に感じました、機械の様なものも成るべく臺灣の工場即ち臺灣の

◇從業員 に合ふ様な機械を選擇して持つて居らなければ非常に良い機械を持つて參りましても却々此從業員に與めることの出來ないものである、殊に本島人を非常に澤山使つて居ると云ふことを考へてやつて居りますけれども非常にこれは力の弱いものであり、殊に本島人を非常に澤山使つて居るのは國民性の向上でありますが、その

◇本島人 をどう云ふ風にやつて行く、將來どう云ふ風に誘導して行くかと云ふことは相當大きな問題の様に思ひます、それから女工の非常に多いと云ふことは之も特殊工場であります、臺灣人と内地人とでは女工として全然此の狀態が違ひます、内地人の女工は矢張り内地と同じ様に單に嫁入前の働きとして居るだけで勤續年數が非常に短いのでありますが本島人の方の女工は男工と大した差がありませぬ、嫁入りをしましても一向それの影響で罷めると云ふことは先づ殆んどありませぬ、非常に勤續年數が長いのであります

◇嫁入り の一つの資格として工場で働いて居ると云ふ様な俗好になつて居る、詳しく申上げますと大分審聞が必要になりまするから此の邊で

◇非常に 痛切にその必要を感じて居ります、現在の私共の工場として勞働問題及び賃銀問題では大して申上げる様なことはありませぬ

現在の監督は最も大切で至急是非やつて頂きたいのは總督府の何處かに勞働統制或は工場管理と云ふ様な一部門の局を設けて頂いてそこで則然りした方針の下に研究をし指導もしてやつて頂きたいと云ふことを

専賣局の—
南部に新設される
無水酒精工場
來年度から三ヶ年繼續で
能力四萬石の工場を計畫

無水酒精の原料として甘蔗が南部台灣に豐富に産すること及び酒精工場を設置で欲しがつてゐることは既報の通りであるが、專賣局では過般の財務、殖産兩局の協議の結果昭和十六年から一部の官營製造を認められたことに基き明十年度から十五年度まで三ヶ年計畫を以つて酒精工場を建設すべく準備を進めることとなつた、工場の規模は約四万石で之は此種工場建設の採算單位と目せられることに根據するもので他に既設の民營酒精工場を少しく擴張すれば約一万石を得られるので右と併せて約五万石の生産を見込むことが出來る、新設さるべき工場の豫定地は目下研究中であり屏東市になるか或は今少しく南になるか、未だ俄に斷を許さぬ事情にあるが、而して之に要する經費は二百万円前後と推定され、尚官營製造に依る無水酒精は主として島内消費に振向けられることになるであらう

蓬萊米波瀾
【神戸十三日發本社支局特電】颱風と據下げに期米は混沌として居

昭和製糖の十周年報告祭
十二日二結本社で執行

【宜蘭電話】創立十周年を迎へた昭和製糖株式會社では十二日の創立記念日に當り本社宜蘭製糖所に於て盛大な記念報告祭を執行した山岡專務を首め太田内全社員、職工および其の家族など約四百名は午前十時構内神社前に参列して厳かな祭式の儀を執り行つて後山岡專務の報告の辭あつて閉式、それより更に一同は構内集會所に參集して專務の挨拶があり、向ほ豫定されてゐた盛大な餘興や野球その他の催し等は記念日の最後を飾るために先般擧行された臺北の三宅、鹿島兩社の記念式典等の狀況に鑑みた結果全部取止め最後に和やかな會食を共にして極く質素に記念日を意義あらしめ、本社以外の昭糖各工場でも同様厳かな式典のみ執行した

値が米を呼び
出廻り急增
手持筋は頻りに賣狙ふ

る爲め蓬萊米も一圓一錢昨日は中部二等で十一円五錢見米、今日三十錢迄戻してアトは二十錢見りと頗る仮需に富んで居る、中部四等十円九十五錢見へ、十二月十二日臺北十二円錢の買手は十一円七十錢にて値頃合はず出來不申

【臺北州米穀商同業組合の調べに依れば組合員の一期蓬萊玄米受檢數は現在二十三万八千百四十八袋、白米五万五千四百七十九袋に達し玄米は三十万袋の見込に對し約八割出廻つた、數日前迄は手持筋の買値みで出足が頗く毎日僅かに十袋であるが、數日前から米價が十円臺に顛せた爲め俄に高値を賣付つた向は最早安値から一円以上跳返したので好機逃すべからずとして米を呼ぶから十二月の如きは値で米を呼ぶから二千袋づつ出廻つてゐる、此の倍額の二千袋づつ出廻つてゐる、月下北部の蓬萊籾は千斤六十五円丸富籾六十六円と取りしてゐる

高雄米商臨時總會
皇軍慰問金醵出を可決
土壟間許可制其他を決議

【高雄電話】高雄州米穀商同業組合では十二日午前十一時半高雄市公會堂に於て臨時總會を開催した組合長陳秋並氏議長となり報告事項昭和十一年經費收支決算並に業務成績の報告あるや組合員中蘆啓を求めて文必各地で活躍せる皇軍に對し一袋につき一錢を醵出、獻金する事を緊急動議して滿場せしめ之に對し或は二期米は四十万足らずだから一錢では大した金にはならないから幹部を主張或は數量によらず平等割によるべきを可とする者等紛議は更に續動をもんで職時鶴閣下の臨時總會の美しい光景を過程なく發揮した、採決の結果事事事項として時局に鑑み銃後を守る組合を國民の為め組合員一名につき五十円づつ醵出を決議し九月末までに組合に納付する事となり、更に事項に付て國産品を出す市に決定して決議事項に入り、既報内容の昭和十二年度經費收支決算承認正並に基點紋收方法改更に關する件を附議、蘆啓蕃の發言を對して反對意見を述べる緩徐を與へず、原案通り通過せしめ休憩に入り、午後一時後再開原案更正案の議過に對し不滿を明らし發言出して言議長は決議したものに仕方がないと押へて定款改更に關する件に移りここに於て蘆啓蕃の述べに依り蘆錦蕃の發言を許して昂然たる議場を收拾した、定款改更を原案通可決する中組合員の發言を求めて組合員の業務向上に資する為め、

組合の加入脱退に或る種の制限を加へる事を勵誘する者現はれ動議成立して申合せ事項として新加入組合員は五馬力以上の動力を使用し臨時員會に一ヶ年一万袋製造するの信用と資金を有すると認めたる者其他數項目を決め、要點では會社を任意にする旨に就き

昭和製糖の
增資新株割當決定
九月二十日現在の株主に
第一回拂込は十一月一日

昭和製糖は本月六日東京で開催の臨時總會で資本金一千万円を一千五百万円に增資の件並之に伴ふ定款變更の件を原案通り可決し臨時役員改選大役は任期滿了に付補缺選擧の件は奥田四郎氏（台製支店副長）當選就任することに決定したが、尚資本金增加に伴ふ株式の募集方法

品別に觀た
八月 對内地貿易
（完）移入は目立つて增減なし

本島八月中官營移入の額は目立つた增減なく時局の影響は殆かつた品目別に見ても麥酒、紙巻煙草メリヤス胞衣等が數量、價格共に增加し、鐵、木材、陶器等は數量稍減少し相當品のため價格に於ては增となつて居る、表示すれば

◇小麥粉（單位數量俵・價格千円）	八月中	本年同月	一月以降 / 同上比對
數	八	六	一〇一 ▲ 一三
價	二二	▲ 一	二八〇 一三
◇鹽乾魚及鹽魚（百斤）			
數	二、五〇	三三、五	▲六、三〇
◇菓子及麵麭			
◇麥酒（千箱）			
◇紙巻煙草（百萬個）			
◇石			
◇メリヤス胞衣			
◇鐵			
◇セメント（千斤）			
◇綿（千斤）			
◇木材（千立方尺）			
◇自轉車同部分品及附屬品			
◇自動車同部分品及附屬品			

八月の炭況
需要依然旺盛
製糖用炭は二圓高豫想

本年八月中における臺灣炭出炭高は十一万九千餘で前年同期の十二万噸に比すれば一千噸減で年初以降累計は百三十七万五千噸で前年の百三十三万四千噸に比すれば四万四千噸（三割五分）の出炭增を示してゐる、需要は八月中島内向け五万二千噸、輸出向け一万一千噸、計十二万七千噸で需要累計は百二十三万噸で前年同期の百二十三万一千噸に比すれば十万九千噸（二割）の減少で出炭高を超過することと十九万九千噸に達し需要旺盛である、之がため移出港並に沿線各驛貯炭高は八月末九万噸と前年同期の十万噸に比し約一万噸減となつてゐる、炭價は一噸につき一円七、八十錢乃至二円高を唱へ强調であるが、目下製糖用炭契約折衝中であるが結局前年より一円七、八十錢乃至二円高に折合ふものと見られ、數量は一、二割增の二十万噸に上る

阪神靑果況保合
【神戸十三日發本社特電】阪神市

内地肉牛拂底で
臺灣黃牛の移入
緩和策として計畫さる
生牛は一頭四、五十圓の狂騰

【大阪十三日發支局特電】昭和十一年度に於ける我國の牛の屠殺數は四十四万八千餘頭で、大内地の屠殺數中に内地牛一十九万二千頭に達し此の他に朝鮮牛は四万二千頭、臺灣黃牛六千頭、その他移入一万一千頭となつてゐるが、此の内地牛中には朝鮮から小牛を七万二千頭移入してゐるから内地牛の實際の殺數は夫れだけ減少することになる、然るに今年に入つてからは屠殺數が意外に激增し之が為め農村の牛不足を招き支那事變で又激增その上實勢年齢に於て一錢騰入社牲、我軍牲その他における分役に移る牛も多く從つて是が結果の牛數の減少を見るに至り、それに生牛は一頭につき四、五十円の狂騰を演じて居り肉價の騰貴にも影響し小賣は二圓高を豫想してゐる、斯くて是が緩和策として臺灣黃牛の移入を計畫してゐるに至り臺灣は之に應じて内地への移出を圖りつゝあるが、從つて生牛の出廻りは極めて少くなり昨今には馬から牛への移行が頻りで、果市況に七、八月の乱調も漸く落付き九月に入つてからは高値を持續してゐる

ガソリン値上
十六日から
臺灣でも實施
ガロン八錢上げの六十九錢
總督府より認可

ガソリンの値上に關しては台灣に於ても豫ねて當業者から總督府に對しガロン當り最低八錢、最高十錢程度の引上方を申請中であつたが、殖産局では十三日午前十時日本石油、スタンダード、ライジングサンの各代表を招致して、八錢値上の認可方を言渡した、而してその實施期は内地と同樣十六日からであり、之によつて台灣は從來ガロン六十一錢であつたものが六十九錢となる譯である、尚八錢値上のうち五錢は輸入關稅、三錢は一般物價騰貴によるものと認められてゐる

文旦、朱欒の
密移入
神戸稅關で
手を燒く

【神戸十三日發本社特電】例年文旦、ジャボンの出廻を見ると臺灣からの留學生、旅行者達は之が未檢査品を行李や漁網の間に忍ばせ持ち歸るものあり神戸稅關植物檢查課にては毎年之が取締りに苦心して不正移入を防いでゐるが今年も万全を期して荷物の檢査を實施してをり八月末以來各船より二、三万至多きは十個の違反荷物を引揚げてゐる、決して悪意からとは思へないけれども當局の檢查由なきものは何れに移入禁止で檢查官の目を擔つてゐるのであるから是非とも旅行者移入のなきやう同檢查課で大いに注意を喚起してゐる、尚甘産は約製品以外は注意されたいと

中北部蓬萊は
値鞘が開く
北部は割安で買氣

内地の新米出廻に依り蓬萊米の消化は次第に減少を告げるものと見られてゐたが、今のところ却つて新米の出廻りを見て蓬萊の割安が目立つて來たのと一方古米は各地方とも大部分整理濟みとなり、内地から相當の需要を見てゐる、殖産局の米穀課各地の在庫調べを見ても一期米の賣り減少と共に中部は劣勢と次第に強硬化し殊に中部に至つて、北部に至つた北部米の割は三十錢方の値開きを示すに至つた、北部内地新米の買上げ見越と共に現在十円中程より北部米値は付つ点から見ても買妙味ありとされてゐる、其他在庫に九月後の早期と合せて一頃より大分減少し十一月の如きに五万袋を割り四万七千五百五十三袋しかない少數である、今後の蓬萊米は米価の動きと産地の仕込に依るが九月後の相用は一巡終了のことがない見込で休會明けの十三日には七万五千餘袋に沒落した

對岸通ひの
便利屋は困窮
組合員プレミアムも激落

廈門を仕向地として對支輸出貿易の重大役割を演じてゐる便利屋人等組合は五月から漢門領事館の商業組合は五月から廈門領事館人員の制限に依つて七月中旬から支那事變で廈門との取引は行詰りの姿となり、八月以來貿易がパッタリと杜切れるに至つた、便利屋一人の組合員は元一ヶ月一円となつてゐたが、組合の窮状を知る為六月二十五日の臨時總會で七月以降は二円と改訂することとなつた、所が七、八の兩月に事變で商內が出來ず、おまけに組合員を引上げたため解散者が續出し、八月中旬の邦人引揚命令が下つたときから組合ではもう駄目と觀念し人件費を極度に節約した、即ち組合長、副組合長の手當は返還し事務は組...

内地殘存米
千六百十萬石

【東京十三日發同盟】農林省發表、九月一日現在全國米穀現在高は千六百十萬千七百三十二石にして昨年同期に比し三十九萬百六十八石即ち二分增を示してゐる

東
南　西
北

永らく沈滯してゐた株式市場も既に一段底が入つたと見え頃日來下げ過ぎの訂正高を演じつつあつたが、休日明けの十三日は前日同日來新東の株は一百四十円鐘紡株價を始め諸株堅調を示した▲之が原因に就ては綿絲を始め商品市場の硬化もあるが、北支に於ける大同の勝況、上海戰の有利展開、南支の見通有利等好材料を與へたやうであり、又地中海方面の情勢に關聯して何等か有力な曉が立つて市場の不安人氣を一掃したる點に依るものであつた▲北

軟派が却つて恐怖狼狽した為めらしい▲昂東の士氣氣合も向ふ様に一段と落着きを見せた後、殊に東京、これが株式市場の人氣を鼓舞するのも當然だらう▲此頃市中の會社商店には「新臺灣長入」といふ噂や辭り出した國策製糖と新期の為め台湾に蠢動して來た、又是東の武運長久を祈る臺灣神社に参拜する團體もメッキリ增えて來た台湾正米市場の蓬萊組合員は十五日午前五時円山の動物園入口に集合、それより台湾神社に参拝、皇軍の武運長久を祈願するさうだ▲一百二十日に四國、中國、近畿地方を荒した颱風や豪雨の被害は未だあつたが、組合の被害は未だ百万石を下るまいと云ふことだ、昂治は金融的な風水害は局部的だから本年の稻作も先づアの程度の被害で濟めば結構だ、昂治は動かぬとこうであらう▲十三日の期米は外、株式中、蓬萊高の夢醒もあらうが九月に入つて金融を行ふ六七月頃古米に味付けする新米として歡迎されると期待が盛ひそれに十一日政府持古米七十万石の拂下げが發表されたので之に押されて高値に買ひ據ず期米は一割方安に出たが、本年の稻作は一の割に内地から注文が來ず現物は伸び悩みの商況となり先物が期近に鞘寄せを見せてゐる程度に過ぎない

内外商況欄
（十三日落電）

現在三人の重務員は夫々減俸したが一ヶ月分の俸用が百円十円もいるから此處三ヶ月間の維持に出來るか、餘り長引くと財解散しなければならぬやも測り難く、組合員は形勢を觀望してゐる、組合員の議決プレミアムは五六月頃の全盛時代は四百二十円の高値があつたが、最近は百二十円で讓渡した者が居る程である

株式
人氣一段硬化し
紡績始め活躍奔騰

兜町前場況
【東京十三日發同盟】長期取引は前場以來休日明けの市場に人氣一段と硬化し紡績株の各株は大部分活躍を呈した鐘紡株は前場高に後場され鐘紡新、舊の十一円一錢高と高騰し紡新一円四十錢を見せた鐘紡株と始め東洋レーヨン新舊、日清紡、倉紡、東洋レーヨン新一、四円方騰、他紡績株も日新、富士瓦斯、東洋紡等騰勢を見せ、日本石油、南洋新、二、三円方騰、浦賀、西部、日立製作、日本産業等何れも一円乃至二、三円方騰、日本鑛業、三菱重工業其他の株も概ね一、二円方内外の騰貴を見せた此の間蔣介石の大反撃説が傳へられたが當面の材料とならず方反落注目され後場も買はれ東株は短期高に連れ四円八十錢方の好勢狀に引け東株新二円八十錢高を告げ勢ひ

東株は六十錢高の百二十七円五十錢と寄付きアト西部新等全國的に買はれ廈門を突破したが引際利食に三十九円丁度と一服に引け新綱は一円三十円を突破の好調にて全般の連れ他の諸株も一齊に紛糾し後場も一段硬化するに至つた

兜町後場況
【東京十三日發同盟】長期、前場諸株の一齊騰勢を受けた後場は又買方の利喰ひ賣物漸くあり騰勢漸く一服模様となり諸株區々であつた、紡績株は新紡三円方騰りしたが新鐘は新紡は小甘く人絹株も帝人一円高、日本新は他は區々の株も日糖一円三十錢安、明治新一円一、二十錢安他も小高下、但鐘株は一服後狀で東洋紡は二円八十錢鐘新一円十錢高、新鐘一円三十錢方反落が目立ち、鐘紡一円五十錢方反落し他の株も小高下、鐘紡株の押し、與彼株日新紡、新鐘の日も人方下押し一服狀となつた、其他の諸株も取引の結果利食ひ押し商狀と株同一日價は保つて居る、紡人絹化は部分的に一円方利喰いで前場高を前場から押し後場は新綿入出して舊株も堅調、鐘紡新は押し返し鐘紡新二百二十九円と止め本新紡九十八円二十錢と止め、新紡二百二十七、九円と止めその他の諸株を取り保合ひと云ふ程度であつた

東京長期總取組
當限	八六二、二九〇株
中限	七八二、八四〇株
先限	三三六、〇一〇株
合計	一、九八一、一四〇株

同取組喰合（十一日）
新東	一二九六、六九〇株	賣方六九店
日産	四九、二一〇株	賣方五〇四店

兜町展望
【東京十三日發本社特電】臨時の賣方の勢が一頃と異つてスッカリ明るくなつたせいもあらうが、昨今の市場人氣が丸ツキリ蒸園が變つて何處と强氣的な材料に敏感となつてきたが、一二日の注目に價する▲金融も引締まりは未だ一段で續入しての增資の如きに和九年來の安値水準を示現しつつある如き者であるが、今後の株價の一途を辿り出來る事も多く、結局の高値を辿る事、未だ底と云ふべき▲日伊防共協定成立に據つても結局はデマと云ふ所に互つて形勢が有利となつて來たのと、證券市場の内容は早くも株價の內外を經て數ケ月の後を見ても、高値は一、二の事に見當つてゐる、過般の高値の兩頭の株の中では最も注目される▲鑛株の數の前途も兩株の上に大きく現れて數ケ月前の安値を尻目に比べ所謂人氣株は急速に高騰しつつある

期米
風害其他の
强材輻湊に上向く

大阪株式短期取組
【十三日本社特電】
新鐘 賣方四八店 買方二五店

堂島米況前場
【大阪十三日發同盟】蠟燭燈火の穀は大して材料なく期米は前場から利食賣あり越後米の調弱、商況は悪るく株式に追随して後場は高い、殊に後場は三十九錢と五十錢の間を上下し高値は前場期米一円七十三、四錢、中期は前場で一円四十錢の寄付で強硬に引けた

堂島米況後場
【大阪十三日發同盟】後場は利食の混雜裡に三十円九十九錢と九十方上放れで寄付き引際に八十五錢と高値し一旦八十八錢に戻せしも間近ボンヤリに結局八十四錢と軟調裡に引けた

堂島兩建控除後合
當限	一〇三、四〇〇石 / 賣方尾崎以下二店
中限	八二、七〇〇石 / 賣方上瀬以下八店
先限	四八、三〇〇石 / 賣方小西以下十九店

本日出來高 一四三、八〇〇石

堂島前場先限主なる手振
賣方	岡田商店一、八〇〇 伊藤本一、〇〇〇 / 片山八〇〇 竹崎七〇〇
	小河一、五〇〇

同主なる手筋
賣方	伊藤商、岡本、小橋、中濱筋
買方	小河、岡崎商、東證筋、米谷

大阪正米標準値
（十三日本社特電）
内地米	三一、四〇	朝鮮米 三〇、一〇
蓬萊米	二二、五〇	在來籾 一〇、〇〇
丸糯米	二一、五〇	

東京銘柄清算前場
▲一期蓬萊米	當	中	先
寄	一〇円九十錢	一〇円八九錢	
引	九九	八七	
▲二期蓬萊米			
寄	一〇円六八錢		
引	八五		
▲一期丸糯米			
寄	一円八七錢		不出
引	九〇錢		同同

堂島雜觀
【大阪十三日本社特電】前場期米は本日も朝期が支那北部の戦況良好を伝へ株式の戰況に連れ小高く寄付いた後反落、越後米の賣りが期米を壓へた、中部北陸方面の稲作は阪神地方の不作を氣にして米價堅調を前提として居るものの、今回の天候は作柄に影響を及ぼしたとの見方が强く、關西の高値で賣物も出たので後場は軟化した、結局は中部北陸の稲作の豫想が日本各地の作柄を左右するので今後も注目されてゐる

【大阪十三日發同盟】七十万石の政府米拂下と在米の弱勢から當局發表の百萬石の大凶作は中央銘柄の豫想に達し市場は平穩に移行したが持合ひは結局は凶作を告げたものと云ふことで一段と大幅に下放れが市場を左右し、四國の蓬萊米の寄付に伴ひ今後引寄が見られ、結局は小康の保合に終るとの觀測がなされてゐる

米界餘聞
在の為め一氣に伸びない様であるが朝二米の三期に亙る優秀格引を主張される為めあつた當限減戰を懸想される為めか鐵關係及り有利に引上げたる穀價を呈する為め

砂糖
環境良化に聢り

【大阪十三日發本社特電】ロンドン保合ながら國際會議の良化で北新大幅高となり期先一月物から中限は前途に買いで六月の高値を示すに至つた、尚十二月限は利喰ひに鍛へ保合ひも高く、阪神の需給のアト保合の期日と月間の外國の狀勢にあつた

【現物】【大阪十三日發本社特電】分蜜に定期に連れ小戻りアト小締り、和蘭糖値の部明し

大阪砂糖現物
△分蜜 TAB	一九五〇	TEA	一九五〇
△精糖 T	二二、七〇	DA	二一、五〇
MS	二二、七〇		二三、五〇
△耕地白 A	二三、四〇		二四、四〇
△再製白 OBB	二四〇〇		
△黒糖	一四〇〇		

大阪短期日歩
【十三日本社特電】（現位厘）
大新	賣方一六店	買方七〇店
東新	賣方四一店	買方四五店
帝人	賣方三八店	買方二五店
日産	賣方一七店	買方六二店
商船	賣方二四店	買方五一店

東新	一四	帝産	一二
大新	一九	東電	一一
鐘新	一五	日レ	一〇
大株	一三	大紡	一九
帝人	一二	日紡	一七
日新	一〇	東新	一三
日立	一六	倉紡	一二
日魯	一〇	日石	一二
		商船	一一

北濱雜觀
【大阪十三日發同盟】氣味良化の株式は場の氣合勢有利に展開し伊防共協定説との報に一層强調氣分を添く反映し買氣は熱して急角度の騰勢を見せ鐘新は六十七、九円方の六十上放れを始め他の諸株も東新の百四十四円、東紡新の百七十円高帝人新の百十四円、鐘紡の九十二円台に乗せ、東洋レーヨン新九十四円台、日本レーヨン八十四円台の何れも大台を突破し全面的に一歩々々肉薄を見せてゐた

日銀帳尻
（十三日本社特電）（單位千円）
發行高		一、八二六、九六〇
正貨準備		八〇七、〇〇〇
預金		四六八、〇〇〇
貸出		六〇六、五〇〇

東京市中コール
（十三日本社特電）
	安値	高値	保合
翌日物	〇、六〇〇	〇、八〇〇	〇、七〇〇
無條件	〇、八〇〇	一、〇〇〇	〇、九〇〇
月越物			〇、八五〇

大阪重要商品
（十三日本社特電）
神戸ゴム現物	六七五圓
木綿又印現物	六〇〇圓
モスB一現物	四三五圓
人絹錦平地	九六圓
人絹帝人C	六八〇〇錢
綿糸二〇番	八四五〇〇錢
ネル九〇串印	三 七四五〇〇錢
鉛油米物	
鋼鐵現物	五〇〇〇〇錢
鋼板（鎔鐵現物）	二三〇六五〇〇錢
鋼板一分	二八五〇〇〇錢
鐵鋼平	八六〇〇〇錢
流板西鉛引	一四〇〇錢
擇油	一〇一〇〇錢
木材米松大角	九四〇〇錢
曹達灰（西國）	六四五八錢
毛糸ZC	一〇四〇〇〇錢
北海小豆新三	一〇六八錢
	八四七〇錢

神戸硫安相場
日本窒素物	三、八〇	三、七五

島内商況
正米市 颱風被害薄
蓬萊急反落

蓬萊米は休日前臨時の拂下げ發表あつたため今朝は伸悩の氣配であつたため今朝は伸悩で、内地地方での輸出で漸次小口の取引で強く見られた一方昇氣は商況で買手は極めて弱氣となり、各限共二十錢見當に押され後場は保合ひ買手は一歩後退、蓬萊は一寸見直して堅調に終つた

大連特産前場況
【大連十三日發同盟】休日明けの市場は格別刺戟する材料なく各品とも臨々保合を示した、大豆は試買がアト幾分振合となつて四ヶ月後に見直されて來たが最近の値と大きな變化はなかつた、豆粕は兩種取引は當業筋の要求に對して比較に低落したが結局保合で前場を示し、豆油は商況少し振合ひ

三井混保化物	三、八五	三、八〇
現物	九六〇〇	九五〇〇

大連特産出來高
	定期	現物
大豆	五五〇車	六〇車
豆粕	五万五千枚	三千枚
同材料		
大豆	八三車	出廻
豆粕	四車	一二三、〇〇
豆粕月出高	六十枚	八万二千枚
豆油		天候晴天

正米市況役場
	當限	中限	先限
▲一期蓬萊米	一〇、二二	一〇、〇六	九、九六
高	二北	九五	九六
安	〇六	〇四	九五
引	一〇五車	四四車	
▲一期丸糯米 各限不出			

◇朝場 ▲一期蓬萊米 當限一〇円三五錢で出來不申、中限一〇円〇四錢と四十五錢買、三六錢賣で出來不申、中限一〇円一四錢と四十五錢と止め、先限一〇円〇一四錢一〇円〇四錢と引け十一錢と止め二十錢二と〇五錢と止め六、七錢と四錢と止め

◇後場 一期蓬萊米 前場反落の氣先後場期米の不冴えを眺め小廻く當限一〇円二二錢と四錢と止め、中限一〇円〇五錢と止め二十錢二と〇五錢と止め十六車、先限九円九九錢と八丁安に甘り八十六錢と五丁安に甘り五錢と止め四十四錢と止め四十車

正市跡氣配
賣方の引かれ玉が幾つてゐるだけに押目は賣手無く夕場は場外の氣配は當限十円二十四錢、中限十円五錢の唱へで後場より三錢方引緊つた

高雄在庫米
一期蓬萊米	三〇、五五一袋
二期蓬萊米	八〇四二袋
二期丸糯米	一〇八袋

臺中米價
（十五日）
蓬萊米一期	一〇円五三錢
出來値蓬萊米一期	六〇四二袋
丸糯一期	八七錢

臺米現物相場
	前場	後場
一期蓬萊米	八、五八	五安
北部一期蓬萊米	一〇、一九	七安
中部一期蓬萊米	一〇、九九	二安
北部二期丸糯米	一〇、三〇	同寄

臺北穀粉雜穀
分蜜糖	一九、〇〇
耕地白双	二三、二〇
同 車糖	二二、七〇
赤 糖	二二、七〇
同人道玉	一四、〇〇
麥粉 {赤線	一四、一〇
{ダイヤ印	四、四〇
{雪印	四、三五
{三日印	四、三〇
蓬萊籾	六五、〇〇
丸糯籾	六六、〇〇
在來籾	六二、〇〇

臺北肥料相場
現物裸着渡
大豆粕	一円四三錢
硫安	一円七〇錢
過燐酸	一円九〇錢
過燐酸（七貫九八一五%）	一円七五錢
同（七貫九八一九%）	一円六五錢
多燐加里四八%	一円五〇錢

誠　迅
イ
池田商店

鐵屑を集めよ
【ロンドン發同盟】鐵屑飢饉に悩む英國ではボーイ・スカウト團外各種社會團體が主唱して「鐵屑を集めよ」と云ふ運動を起して各方面の鐵屑を集めてゐる（寫眞はその集つた鐵屑）